

キューバ経済の動向

日本貿易振興機構(ジェトロ)
海外調査部米州課中南米班
西澤 裕介

【本資料の利用についての注意・免責事項】

本資料の記述、所見、結論、および提言は必ずしも日本貿易振興機構(ジェトロ)の見解を反映したものではありません。海外の制度・規制等は日々変化するため、最新の情報を確認する必要がある場合は、必ずご自身で最新情報をご確認ください。ジェトロは、本資料の記載内容に関して生じた直接的、間接的、派生的、特別の、付随的、あるいは懲罰的損害および利益の喪失については、それが契約、不法行為、無過失責任、あるいはその他の原因に基づき生じたか否かにかかわらず、一切の責任を負いません。これは、たとえ、ジェトロがかかる損害の可能性を知らされていても同様とします。

目次

- I. 基本情報
- II. 社会一般
- III. 経済動向
- IV. 日本とキューバの経済関係
- V. 経済改革
- VI. 米国・キューバ関係
- VII. ビジネス機会

I - 基本情報: 立地～米国の目と鼻の先～



I - 基本情報

基本情報

首都	ハバナ
人口	1,124万人(2014年、国家統計局)*ハバナ212万人 *横浜市372万人
面積	109,884平方キロメートル(本州の約半分)
気候	亜熱帯性海洋
宗教	原則として自由
言語	スペイン語
人種	ヨーロッパ系25%、混血50%、アフリカ系25%
識字率	99.8%(2012年、UNICEF)
治安	人口10万人当たり殺人件数:4.2件(2012年、UNODC)
医師数	6.7人(千人当たり、2010年、世界銀行)
病床数	5.3病床(千人当たり、2012年、世界銀行)
乳幼児死亡率	4.1人(千人当たり、2014年、世界銀行)
出生率	1.5人(2013年、世界銀行)
平均寿命	79.2歳(2013年、世界銀行)

(出所)外務省ウェブサイト等

I - 基本情報: 歴史

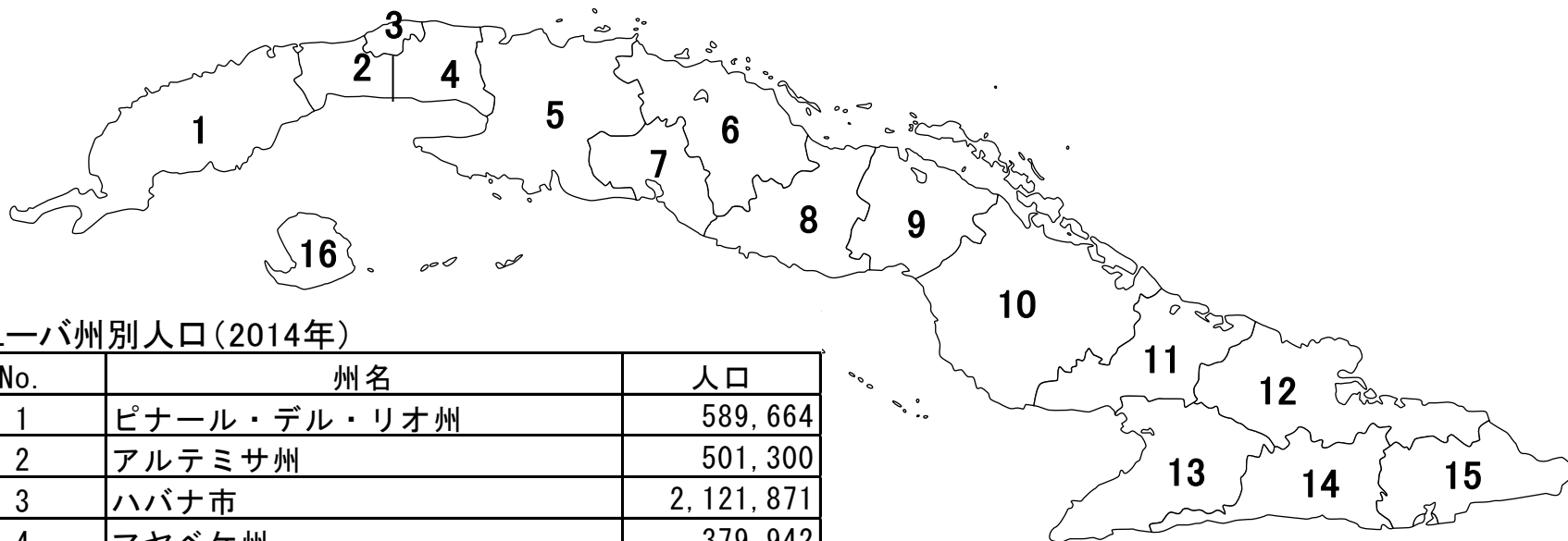
- 植民地時代(スペイン統治) 15~19世紀、独立
 - 1898年 米西戦争終結
 - 1901年 プラット修正条項(キューバ憲法に米国の干渉権を追加)
 - 1902年5月 →スペインから独立。米国の保護領化。
- 米国の干渉
 - 1903年2月 グァンタナモ基地の永久租借
 - 砂糖資本を中心とする米資本の進出
 - 1933~58年 バティスタ大統領による独裁(親米政権)
- キューバ革命
 - 1953年7月26日 モンカダ兵舎襲撃事件 → 失敗
 - 1956年 グランマ号キューバ上陸 → ゲリラ戦開始
 - 1959年1月1日 キューバ革命成功
- 社会主義への移行
 - 1960年 ソ連と国交樹立
 - 1961年1月 米国と国交を断絶
 - 1961年4月 社会主義革命宣言→社会主義選択を宣言
 - 1961年4月 ピッグス湾上陸作戦(亡命キューバ人とCIA)
 - 1962年10月 キューバ危機(ソ連のミサイル配備)
 - 1972年 コメコン加盟
 - 1976年 ソ連型国家機構を採用
- 冷戦終了後
 - 1991年 ソ連崩壊
 - 2015年 米国と国交回復

I - 基本情報: 政治

政治基本情報

政体	共和制(社会主義)
国家元首	ラウル・カストロ・ルス国家評議会議長(閣僚評議会議長兼任)
統治機構	統治機構は、立法機関であり国権の最高機関たる「人民権力全国議会」とそれによって選出される31名の集団指導機関「国家評議会」、行政府たる「閣僚評議会」、司法機関たる「人民最高裁判所」から構成。
政党	キューバ共産党(Partido Comunista de Cuba)
国会	一院制(人民権力全国議会、約600名)、任期5年。定数はなく人口により変動。

Ⅱ - 社会一般：人口～ハバナに集中～



キューバ州別人口(2014年)

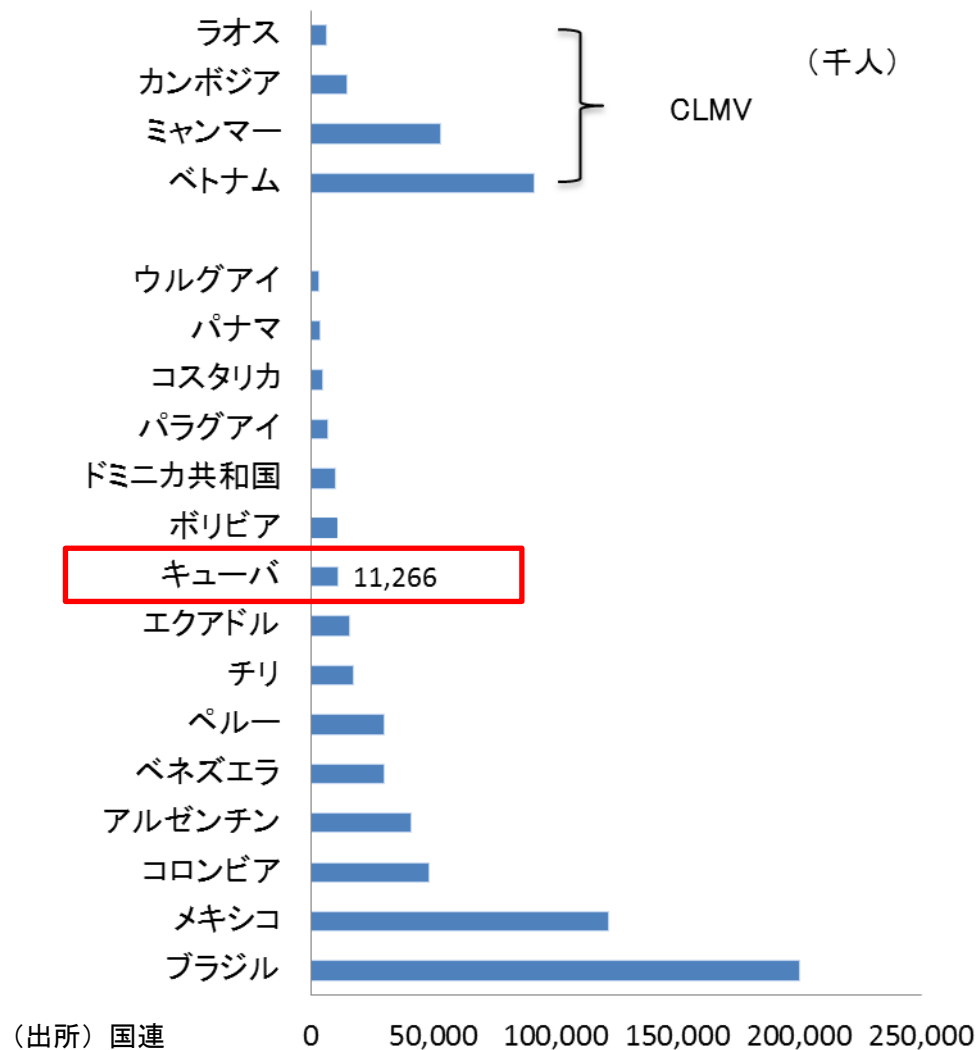
No.	州名	人口
1	ピナール・デル・リオ州	589,664
2	アルテミサ州	501,300
3	ハバナ市	2,121,871
4	マヤベケ州	379,942
5	マタンサス州	702,477
6	ビジャ・クララ州	792,408
7	シエンフエーゴス州	406,911
8	サンクティ・スピリトゥス州	466,431
9	シエゴ・デ・アビラ州	431,048
10	カマグエイ州	774,766
11	ラス・トゥーナス州	536,812
12	オルギン州	1,038,739
13	グランマ州	837,351
14	サンティアゴ・デ・クーバ州	1,057,402
15	グアンタナモ州	516,302
16	青年の島	84,893

(出所) 国家統計局

II - 社会一般：人口～1千万人を超える～

➤ 人口の多さは、中南米諸国の間では中位。

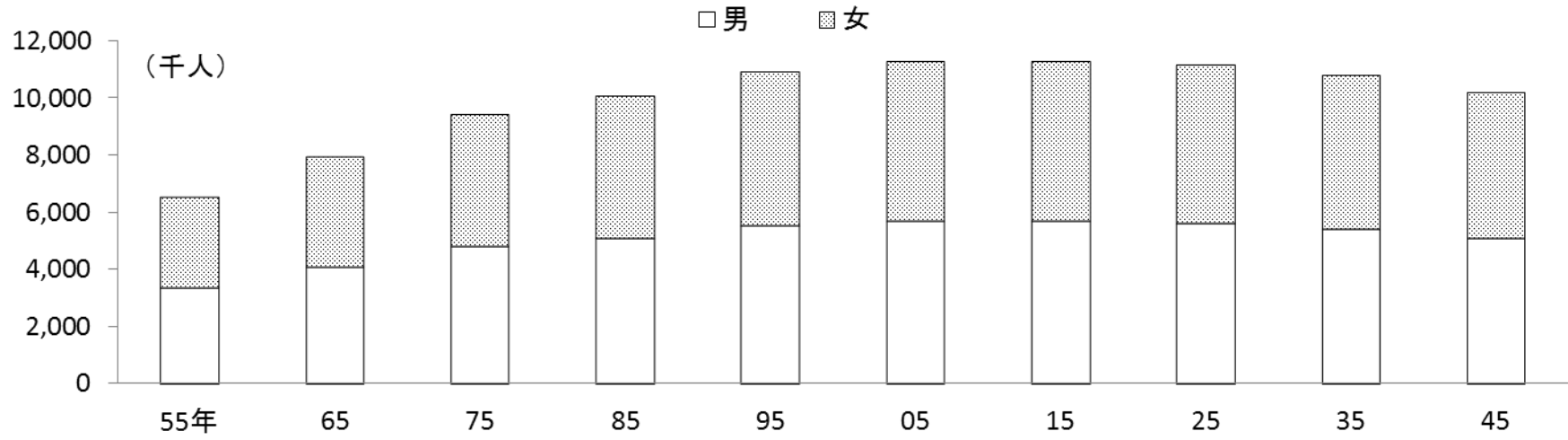
中南米諸国の人口(2013年)



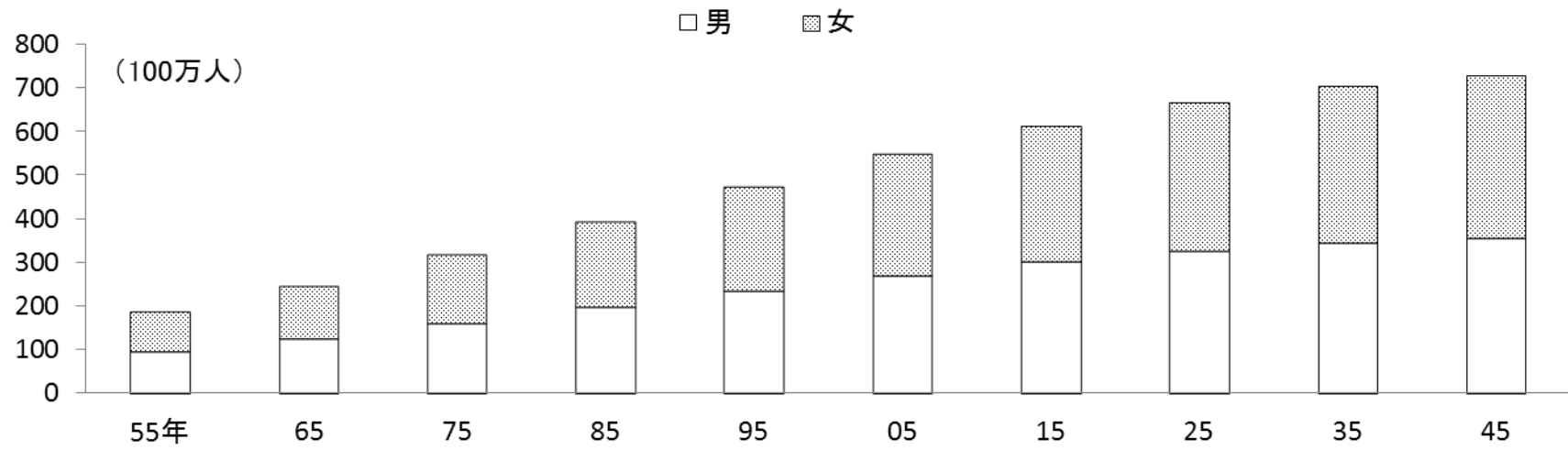
II - 社会一般：人口～すでにピークアウト～

➤ 人口が増え続ける中南米全体の傾向と異なる動き。

キューバの人口の推移と見通し



中南米の人口の推移と見通し



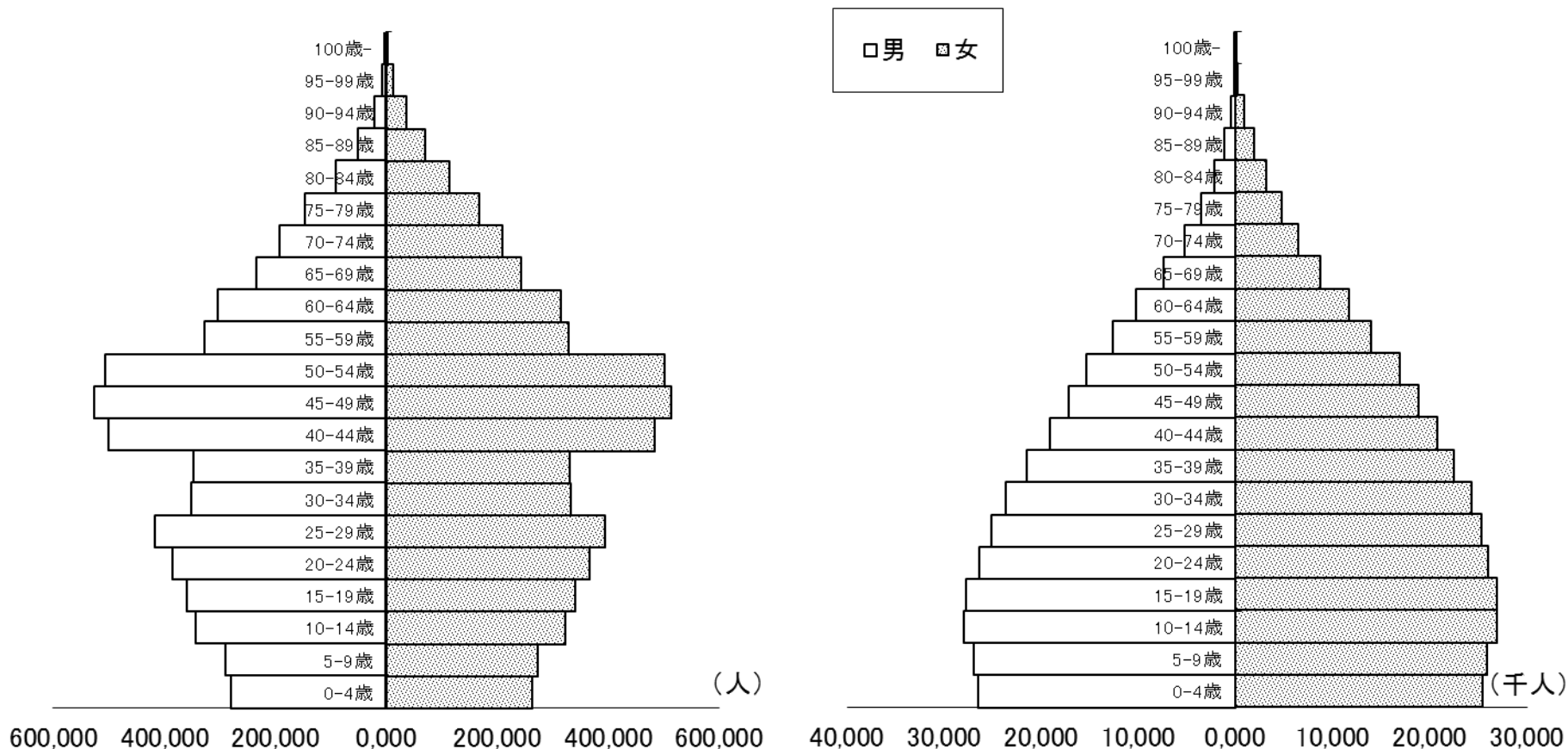
(出所) 国連ラテンアメリカ・カリブ経済委員会

Ⅱ - 社会一般：人口～いびつな形の人口ピラミッド～

➤ 若年層が少ない、先進国のような年齢階層別の人口構成。

キューバの年齢階層別人口構成(2015年)

中南米の年齢階層別人口構成(2015年)

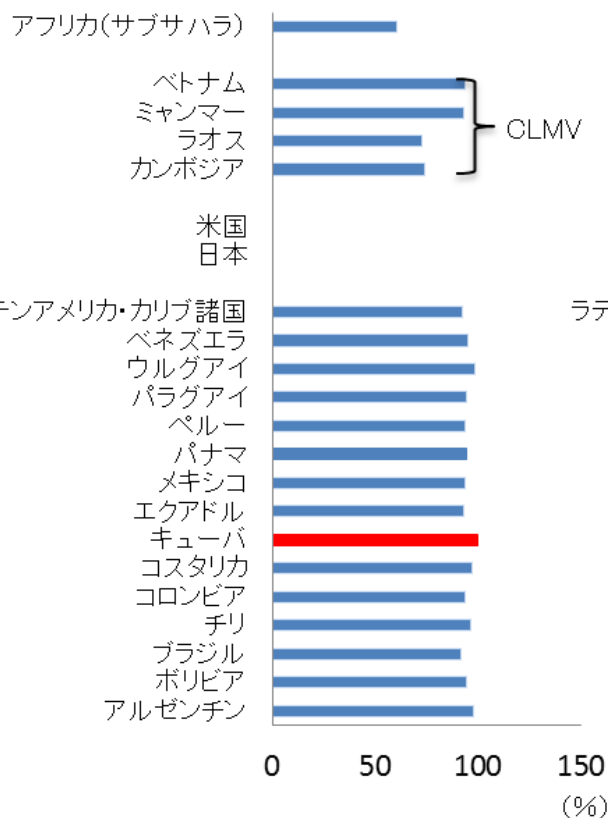


(出所) 国連ラテンアメリカ・カリブ経済委員会

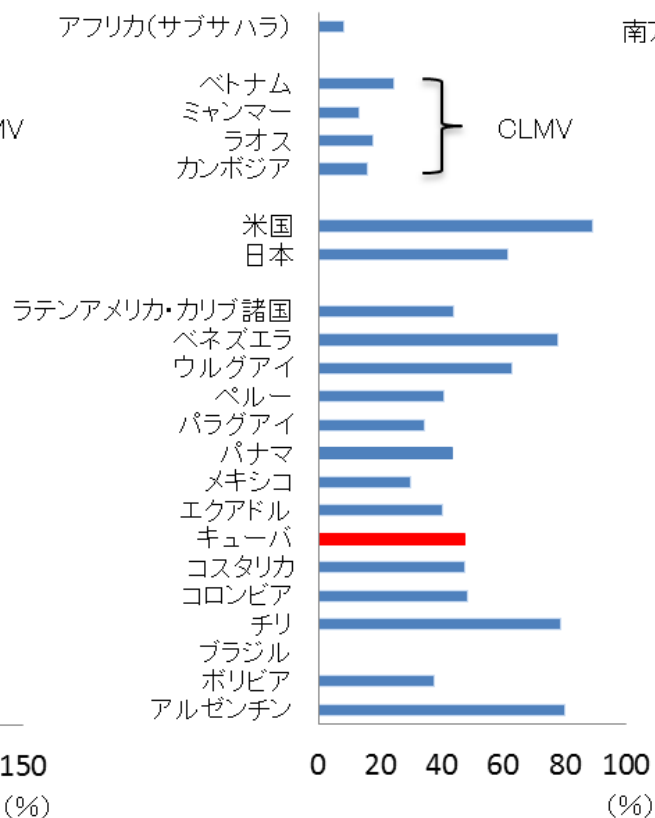
II - 社会一般：高い教育水準

- 識字率は99.8%（2012年）。第3期教育総就学率も高い。
- 中南米諸国の中では良好な治安も特徴。

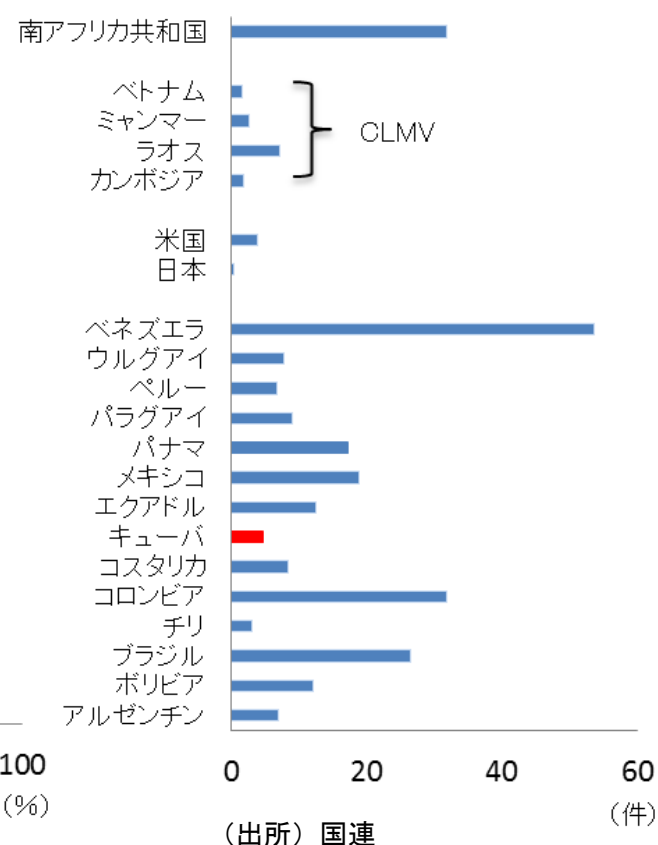
識字率



第3期教育総就学率



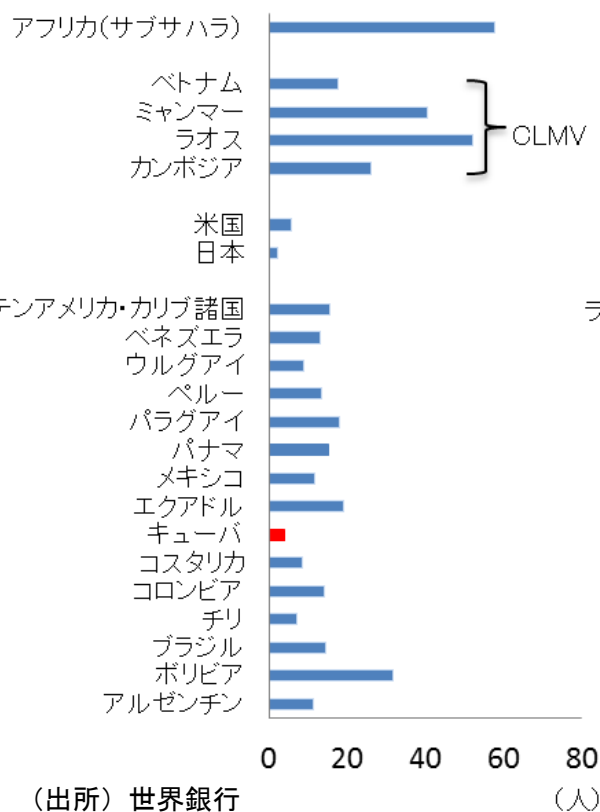
10万人当たり殺人件数



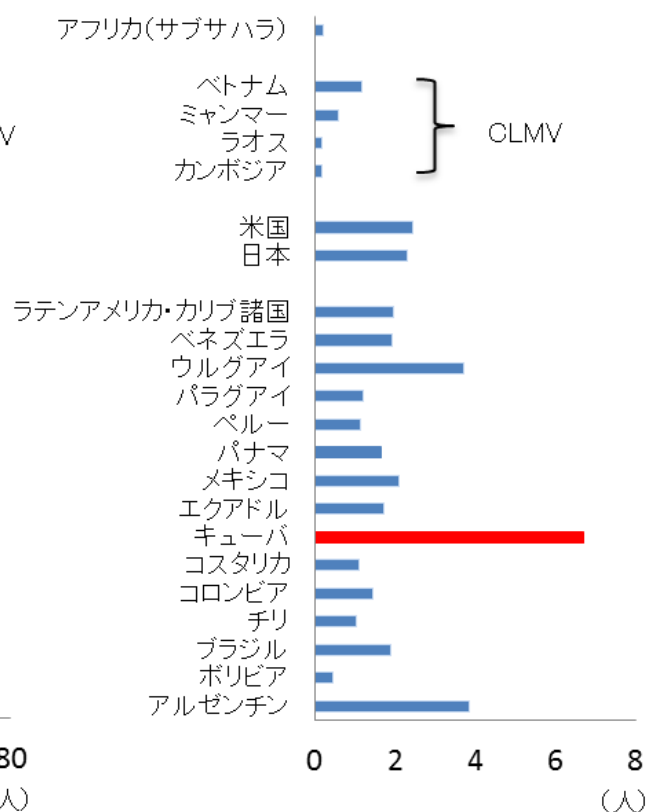
II - 社会一般：高い医療水準

- 医療水準が高く、バイオテクノロジー、製薬業に強みがある。
- 革命後、健康・福祉に注力。医療は無料。
- キューバの外貨収入を支えるのは、ベネズエラなどへの医師の派遣（サービス輸出）

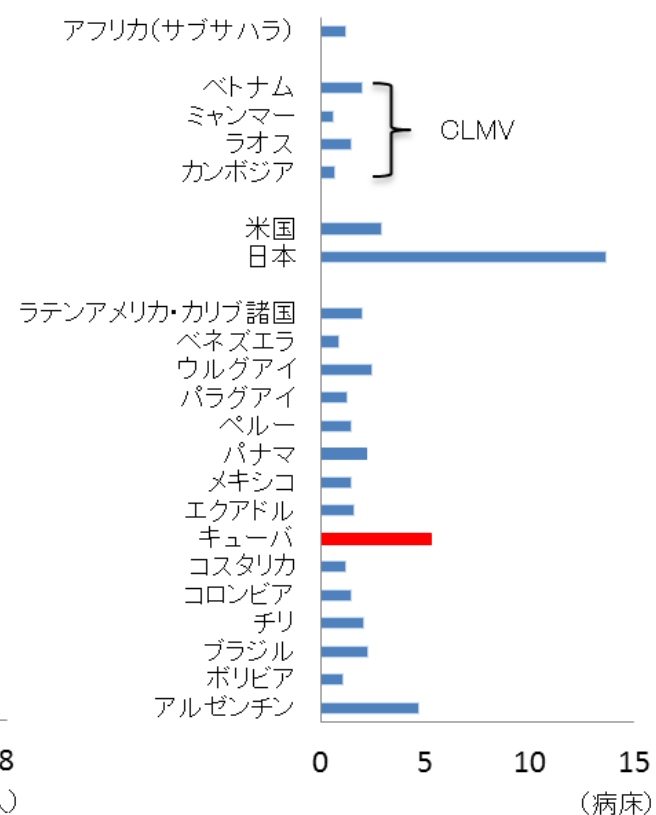
千人当たり乳幼児死亡率(2014年)



千人当たり医師数



千人当たり病床数



Ⅲ - 経済動向：基本情報

経済基本情報

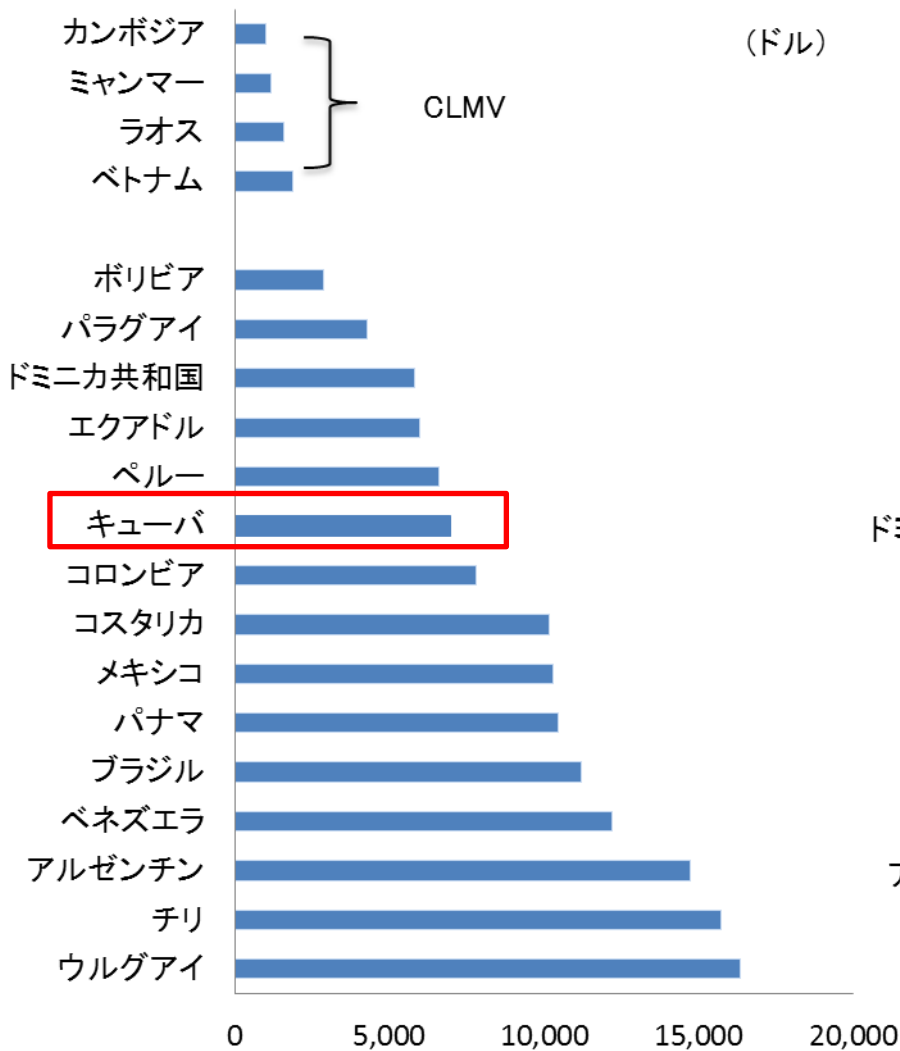
名目GDP	789.7億ドル(2014年・国連ラテンアメリカ・カリブ経済委員会)
1人当たり 名目GDP	6,996ドル(2014年・国連ラテンアメリカ・カリブ経済委員会)
主要産業	観光業、農林水産業(砂糖、タバコ、魚介類)、鉱業(ニッケル等)、医療・バイオ産業
主要 貿易品目	輸出：鉱産物(ニッケル等)、医療品、タバコ、砂糖、魚介類 輸入：燃料類、機械・輸送機械、食料品
主要 貿易相手国	輸出：ベネズエラ、カナダ、オランダ、中国、スペイン、パナマ 輸入：ベネズエラ、中国、蘭領アンティル、スペイン、ブラジル、メキシコ
通貨	二重通貨制度 キューバペソ(CUP)、兌換ペソ(CUC) (1CUC=1ドル=24CUP) ※ただし政府、公団は1CUP=1CUC

(出所) 外務省ウェブサイト等

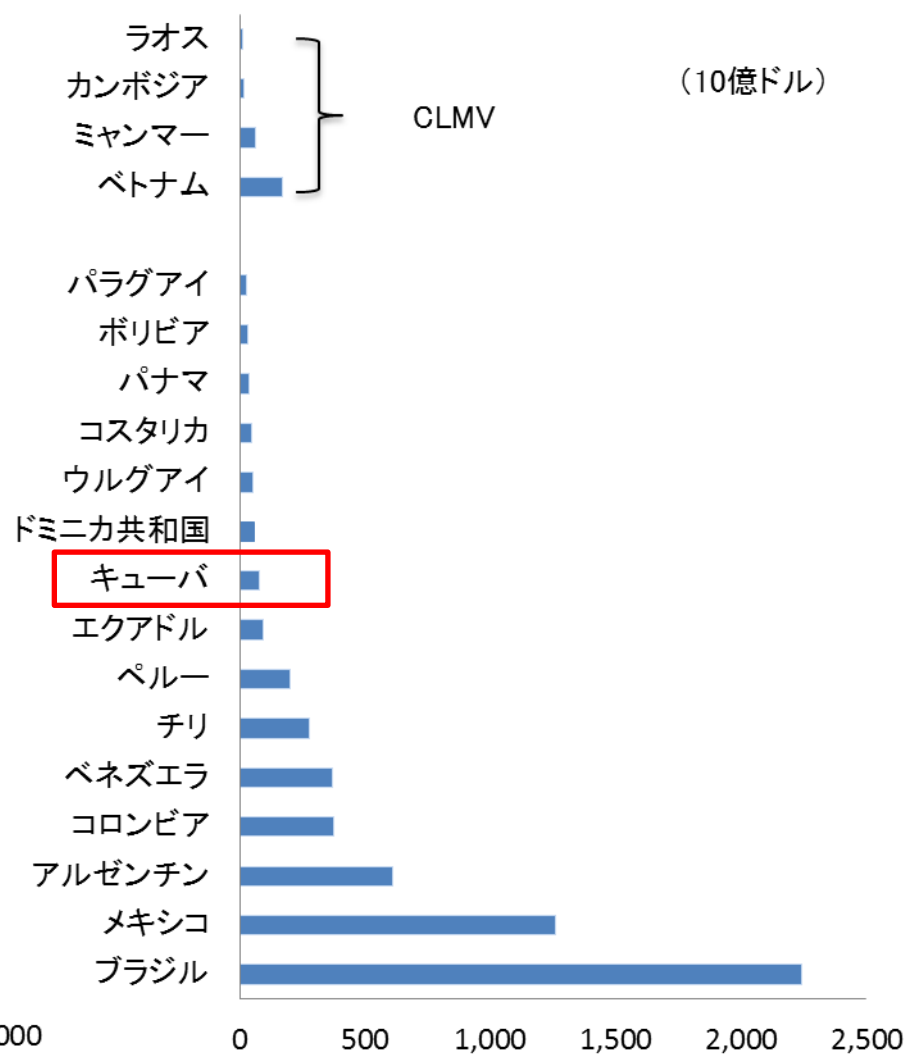
Ⅲ - 経済動向：実質GDP～中南米第9位の経済規模？～

➤ 二重通貨制度により経済規模を正確に計測できていない可能性。

中南米諸国の1人当たり名目GDP(2013年)



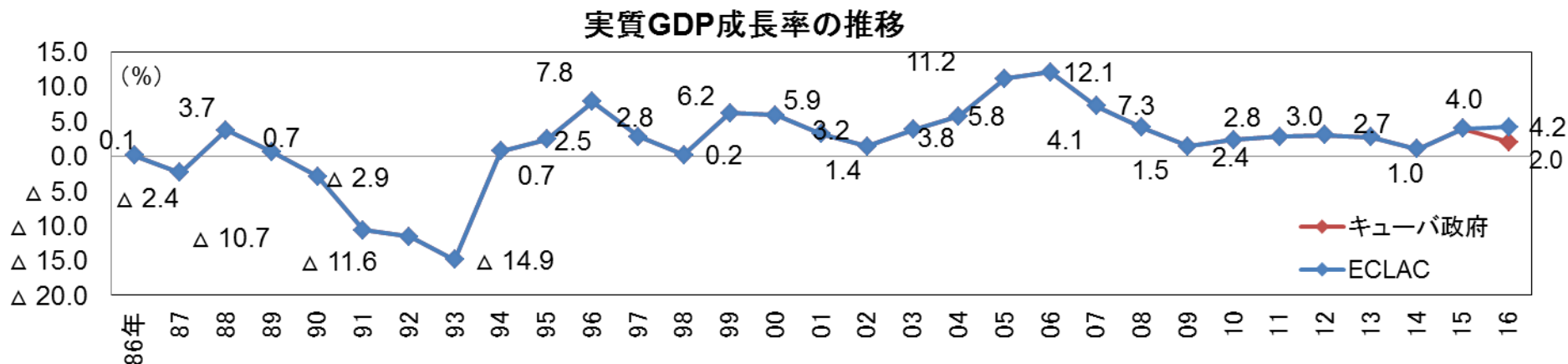
中南米諸国の名目GDP(2013年)



(出所) 国連「National Accounts Main Aggregates Database」

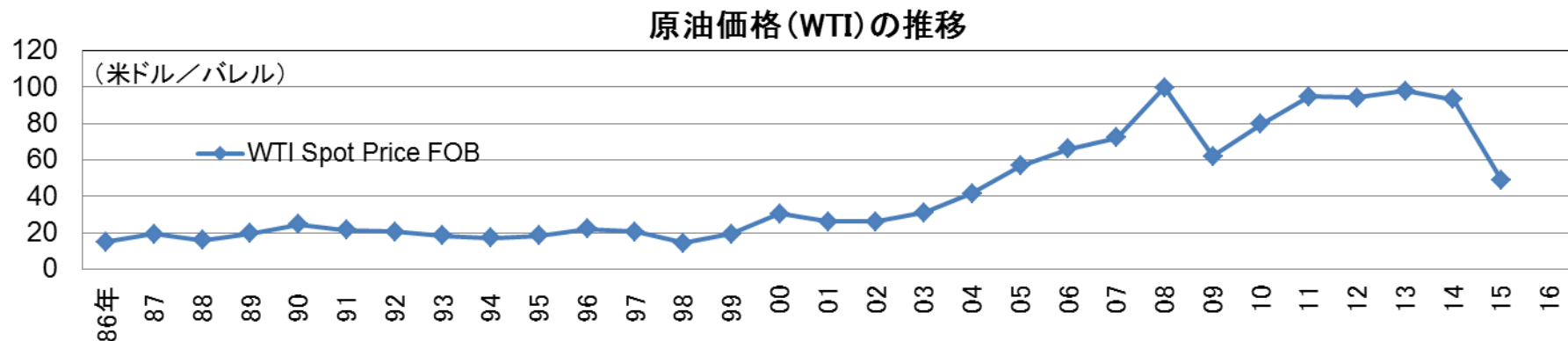
Ⅲ - 経済動向：実質GDP～ソ連、ベネズエラへの依存～

- ソ連が崩壊すると、キューバの経済は急速に悪化。長期間低迷した。
- 反米的なベネズエラのチャベス前大統領の登場でベネズエラ依存に。
- ベネズエラ経済は原油価格の下落により苦境に。
- 1960年から続く米国の経済封鎖が重石に。



(注) 2014年は国家統計局公表値。2015年はマルミエルカ外国貿易・外国投資相の発言、ECLACの見通し。

(出所) 国連ラテンアメリカ・カリブ経済委員会(ECLAC)、国家統計局

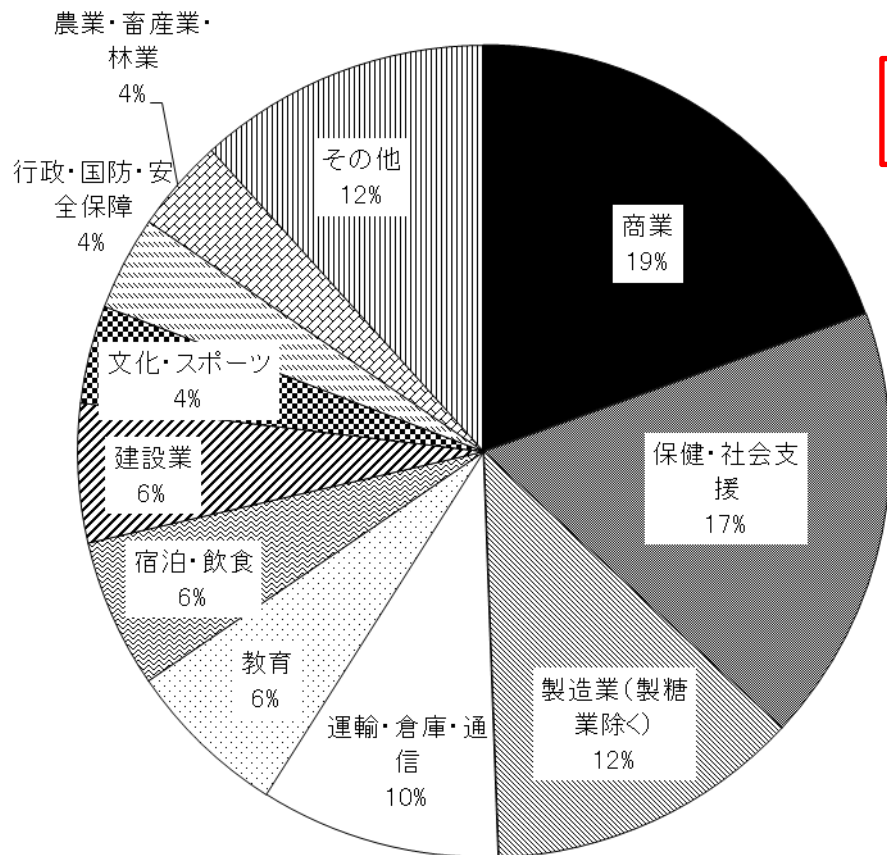


(出所) 米エネルギー情報局(EIA)

Ⅲ - 経済動向：実質GDP～社会保障、政府消費が大きい～

- 国内総支出に占める財・サービス輸出の比率が大きく、外需に左右される経済構造。一見大きい内需を支えるのも家族送金。

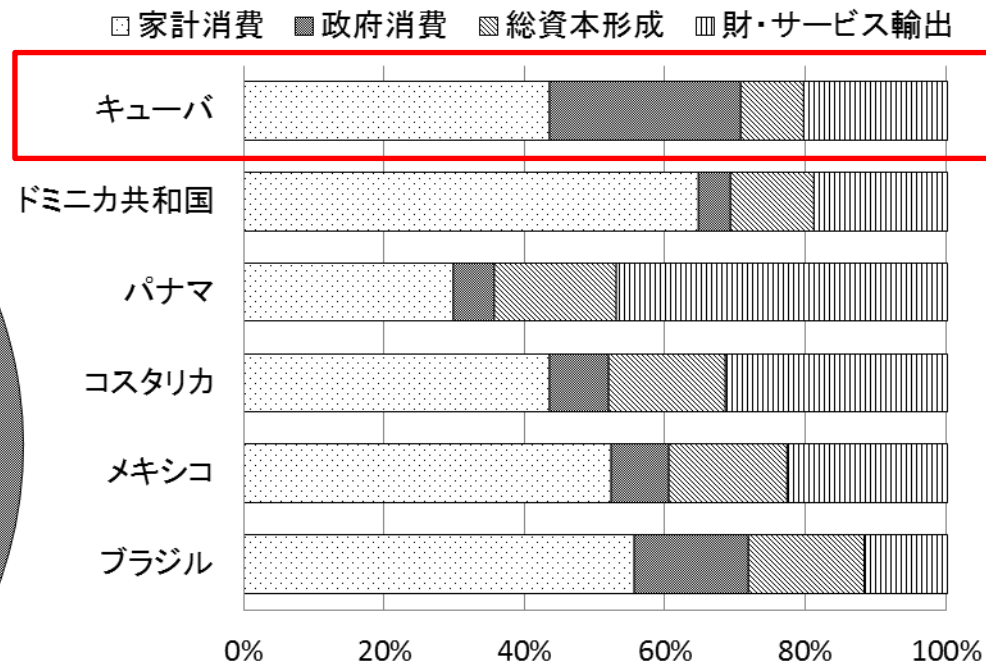
実質GDPの経済活動別構成比(2014年)



(注)基準年は1997年

(出所)国家統計局

実質国内総支出の項目別構成比(2013年)



(出所) 国連「National Accounts Main Aggregates Database」

Ⅲ - 経済動向：国際収支

- 2016年2月時点で公表されているのは2012年までの経常収支のみ。
- 貿易収支は大幅な赤字だが、医師の海外派遣、外国人観光客の受入によりサービス収支が大幅な黒字。

(単位：100万キューバペソ)

	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年
貿易・サービス収支	3,119	2,240	3,771	n.a.	n.a.
貿易収支	△ 5,935	△ 7,850	△ 7,970	n.a.	n.a.
一般商品	△ 6,095	△ 8,082	△ 8,224	n.a.	n.a.
港湾・空港で調達された財貨	160	232	254	n.a.	n.a.
サービス収支	9,054	10,090	11,741	n.a.	n.a.
所得収支	△ 1,432	△ 1,064	△ 995	n.a.	n.a.
移転収支(ネット)	△ 196	261	△ 394	n.a.	n.a.
経常収支	1,491	1,437	2,382	n.a.	n.a.

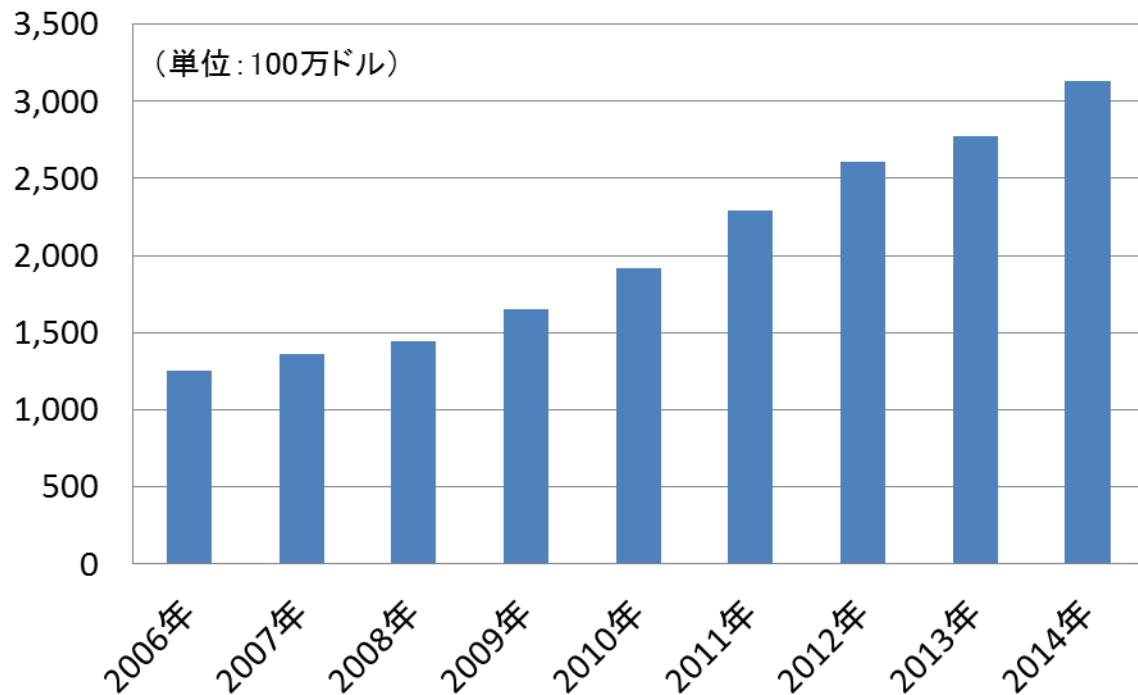
(注) 不履行債務の利払いは含まない。

(出所) 国家統計局

Ⅲ - 経済動向：家族送金

- 国内総支出に占める財・サービス輸出の比率が大きく、外需に左右される経済構造。一見大きい内需を支えるのも家族送金。

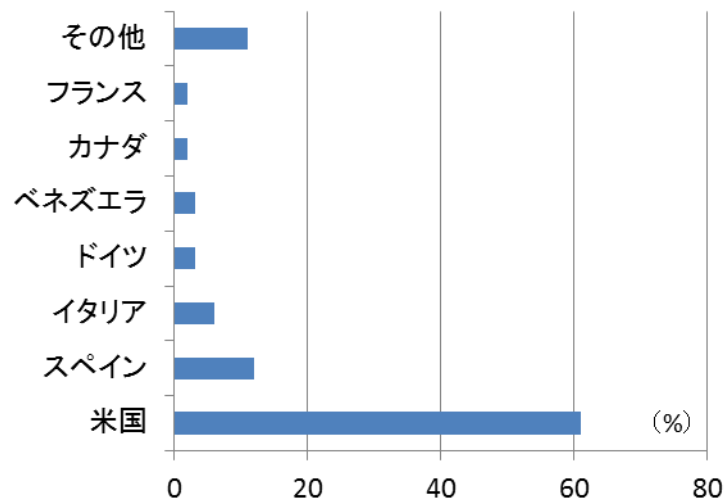
キューバ向け家族送金額の推移



(注) 2013、2014年のみ米国からの送金額

(出所) The Havana Consulting Group

送金元の家族の居住地は



(出所) Univision世論調査

Ⅲ - 経済動向：主要経済指標

No.	指標	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年
1	名目GDP(億ドル)	608.1	620.8	643.3	689.9	731.4	771.5	789.7
2	1人当たり名目GDP(ドル)	5,379	5,493	5,694	6,107	6,476	6,833	6,996
3	実質GDP成長率(%)	4.1	1.4	2.4	2.8	3.0	2.7	1.0
4	物価上昇率(%)	△ 0.1	△ 0.1	1.6	3.6	2.0	0.6	2.1
5	経常収支(100万ペソ)	△ 2,309	△ 162	1,490	1,437	2,382	n.a.	n.a.
6	観光収入(100万兌換ペソ)	2,347	2,082	2,218	2,503	2,613	2,628	2,546
7	外国人訪問者数(1,000人)	2,348	2,430	2,532	2,716	2,839	2,853	3,003
8	財輸出(100万ペソ・FOB)	3,664	2,863	4,550	5,870	5,577	5,283	4,857
9	農畜産品	15	15	14	22	23	26	31
10	水産品	74	46	60	66	66	71	79
11	砂糖製品	236	226	266	376	477	463	416
12	鉱業品	1,434	839	1,151	1,419	1,011	711	742
13	たばこ製品	235	212	202	223	224	245	227
14	その他	1,671	1,525	2,856	3,764	3,777	3,769	3,362
15	財輸入(100万ペソ・CIF)	14,234	8,906	10,644	13,952	13,801	14,707	13,037
16	消費財	2,563	1,788	1,532	1,831	1,694	1,882	1,963
17	中間財	9,808	5,994	8,074	11,079	10,989	11,313	9,890
18	資本財	1,864	1,125	1,039	1,043	1,118	1,512	1,184
19	対外債務残高(100万ペソ)	11,591	12,310	13,576	13,915	12,532	n.a.	n.a.
20	短期債務	2,950	3,133	2,592	2,410	2,113	n.a.	n.a.
21	中長期債務	8,641	9,177	10,983	11,505	10,419	n.a.	n.a.
22	失業率(%)	1.6	1.7	2.5	3.2	3.5	3.3	2.7
23	労働力人口(1,000人)	5,027.9	5,158.5	5,112.5	5,174.5	5,077.9	5,086.0	5,105.5
24	公的機関平均月収(ペソ)	415	429	448	455	466	471	584
25	為替レート(兌換ペソ/米ドル)	1.08	1.08	1.08	1.00	1.00	1.00	1.00
26	為替レート(ペソ/兌換ペソ)	24	24	24	24	24	24	24

(出所)国連ラテンアメリカ・カリブ経済委員会(1~2)、国家統計局(3~26)

Ⅲ - 経済動向：貿易～主要貿易相手国～

(単位：1,000ペソ、%、ポイント)

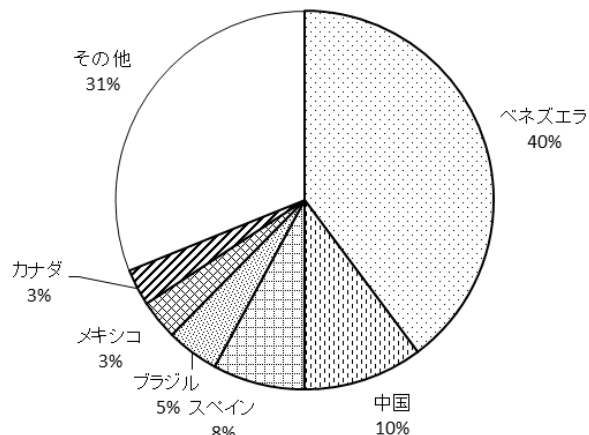
	輸入					輸出				
	2013年	2014年				2013年	2014年			
		金額	構成比	伸び率	寄与度		金額	構成比	伸び率	寄与度
合計	14,706,618	13,036,844	100.0	△ 11.4	△ 11.4	5,283,142	4,857,470	100.0	△ 8.1	△ 8.1
欧州	3,365,364	2,869,785	22.0	△ 14.7	△ 3.4	1,290,523	1,245,820	25.6	△ 3.5	△ 0.8
ドイツ	343,955	322,852	2.5	△ 6.1	△ 0.1	81,312	55,268	1.1	△ 32.0	△ 0.5
スペイン	1,226,735	1,025,134	7.9	△ 16.4	△ 1.4	171,026	140,539	2.9	△ 17.8	△ 0.6
ロシア	183,238	137,610	1.1	△ 24.9	△ 0.3	19,936	55,716	1.1	179.5	0.7
フランス	411,529	277,428	2.1	△ 32.6	△ 0.9	43,138	61,312	1.3	42.1	0.3
オランダ	87,174	107,444	0.8	23.3	0.1	456,728	468,070	9.6	2.5	0.2
イタリア	460,304	391,624	3.0	△ 14.9	△ 0.5	55,775	29,074	0.6	△ 47.9	△ 0.5
アジア・中東	2,126,619	1,928,090	14.8	△ 9.3	△ 1.3	637,026	518,128	10.7	△ 18.7	△ 2.3
中国	1,533,699	1,334,219	10.2	△ 13.0	△ 1.4	343,590	301,701	6.2	△ 12.2	△ 0.8
韓国	97,781	88,250	0.7	△ 9.7	△ 0.1	9,475	14,904	0.3	57.3	0.1
日本	71,399	72,604	0.6	1.7	0.0	12,866	6,809	0.1	△ 47.1	△ 0.1
ベトナム	187,588	241,931	1.9	29.0	0.4	26,496	27,463	0.6	3.6	0.0
アフリカ	355,557	307,420	2.4	△ 13.5	△ 0.3	76,068	185,538	3.8	143.9	2.1
アルジェリア	307,606	292,271	2.2	△ 5.0	△ 0.1	2,040	2,423	0.0	18.8	0.0
米州	8,815,119	7,856,614	60.3	△ 10.9	△ 6.5	3,275,613	2,904,729	59.8	△ 11.3	△ 7.0
蘭領アンティル	1,240,542	94,143	0.7	△ 92.4	△ 7.8	108,129	76,026	1.6	△ 29.7	△ 0.6
アルゼンチン	370,520	335,752	2.6	△ 9.4	△ 0.2	16,587	21,650	0.4	30.5	0.1
ブラジル	614,185	587,274	4.5	△ 4.4	△ 0.2	80,635	63,462	1.3	△ 21.3	△ 0.3
カナダ	450,646	408,346	3.1	△ 9.4	△ 0.3	462,340	524,877	10.8	13.5	1.2
米国	401,810	389,320	3.0	△ 3.1	△ 0.1	161	542	0.0	236.6	0.0
メキシコ	507,652	442,812	3.4	△ 12.8	△ 0.4	22,228	16,216	0.3	△ 27.0	△ 0.1
ペネズエラ	4,801,749	5,188,779	39.8	8.1	2.6	2,265,550	2,069,529	42.6	△ 8.7	△ 3.7
オセアニア	43,959	74,935	0.6	70.5	0.2	3,912	3,255	0.1	△ 16.8	△ 0.0
ニュージーランド	39,003	69,330	0.5	77.8	0.2	386	360	0.0	△ 6.7	△ 0.0

(出所) 国家統計局

Ⅲ - 経済動向：貿易～主要貿易相手国と貿易品目～

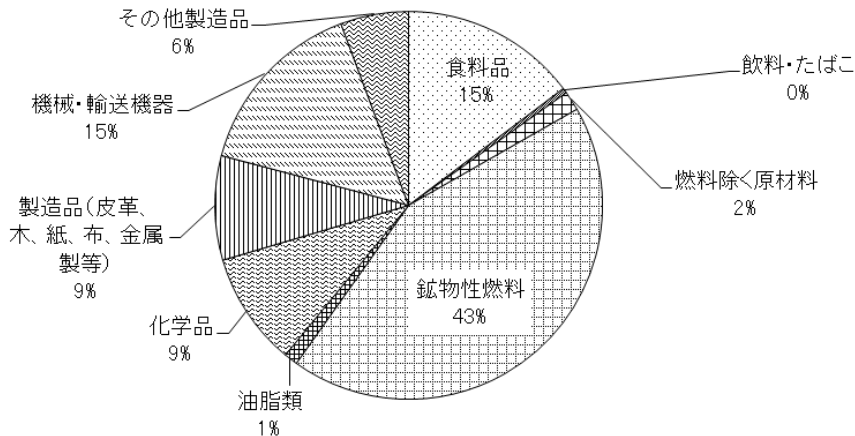
- 最大の貿易相手国はベネズエラ。日量10万バレルの原油輸入。
- ブラジルからの輸入が増加。

キューバの主な輸入相手国(2014年・金額ベース)



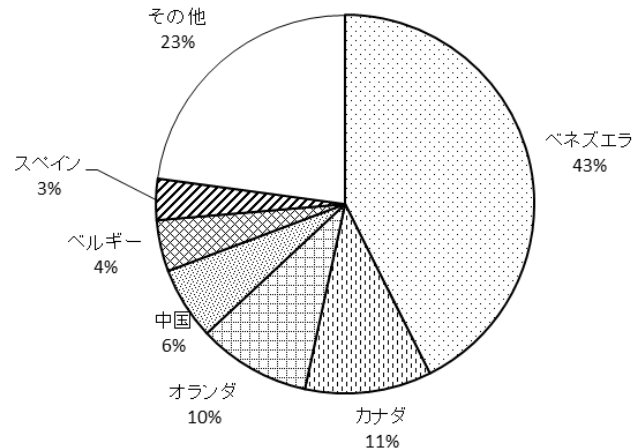
(出所) 国家統計局

キューバの輸入品目(2014年・金額ベース)



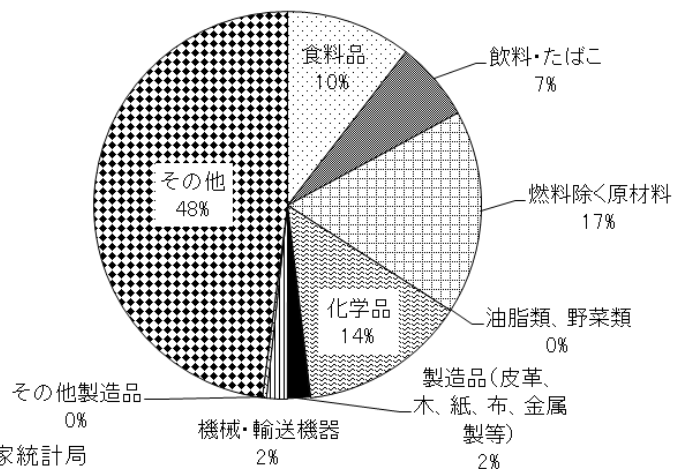
(出所) 国家統計局

キューバの主な輸出相手国(2014年・金額ベース)



(出所) 国家統計局

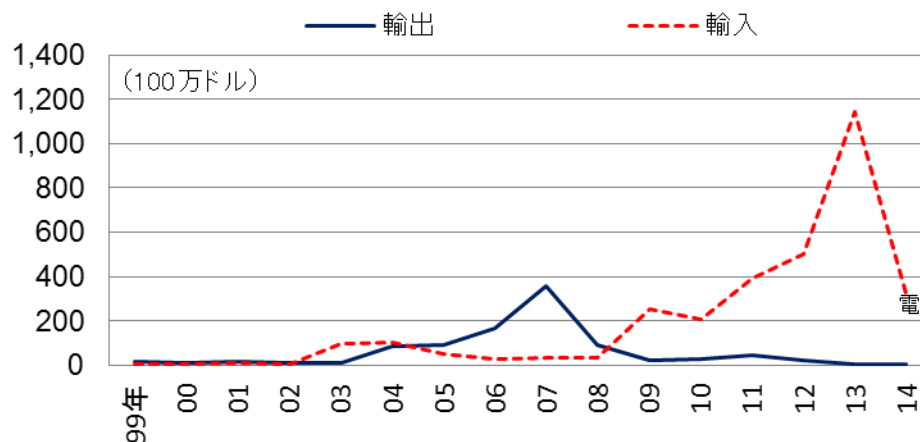
キューバの輸出品目(2014年・金額ベース)



(出所) 国家統計局

Ⅲ - 経済動向：対ベネズエラ貿易～原油供給は減少へ～

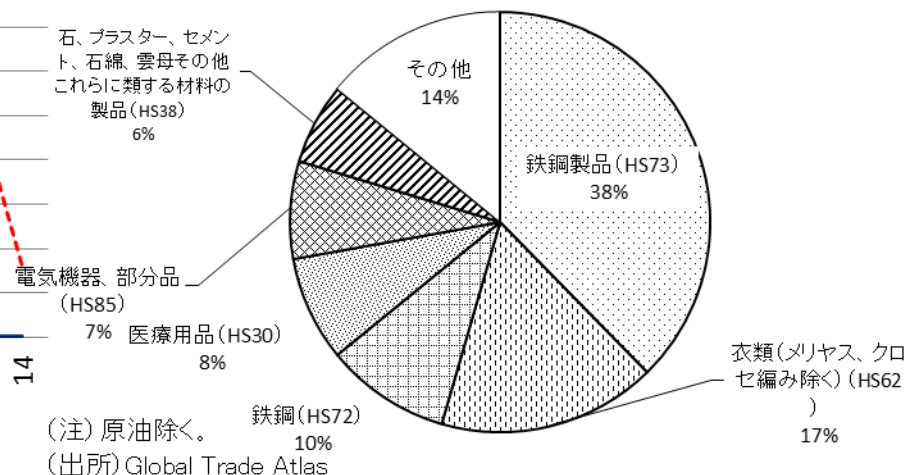
ベネズエラへの対キューバ貿易額の推移



(注) 原油除く。

(出所) Global Trade Atlas

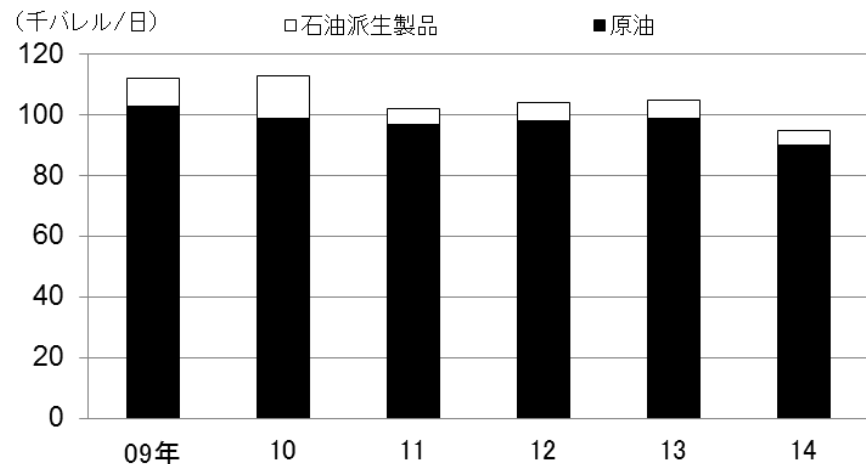
ベネズエラへの対キューバ輸出品目 (2014年)



(注) 原油除く。

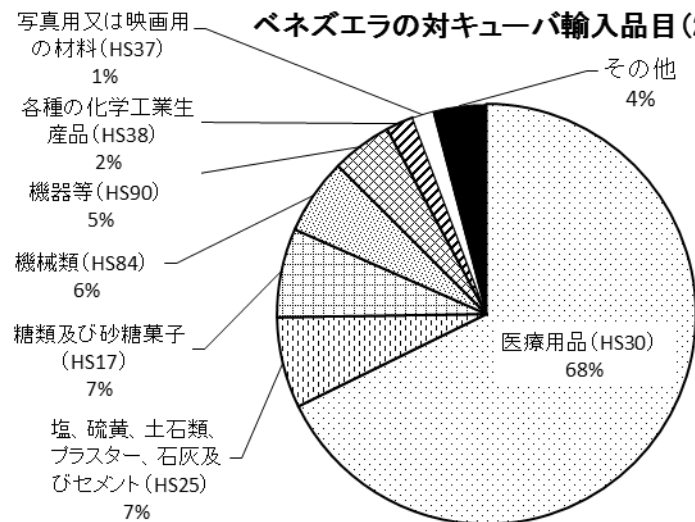
(出所) Global Trade Atlas

ベネズエラへの対キューバ原油輸出数量の推移



(出所) PDVSA年間業務報告書

ベネズエラへの対キューバ輸入品目 (2014年)

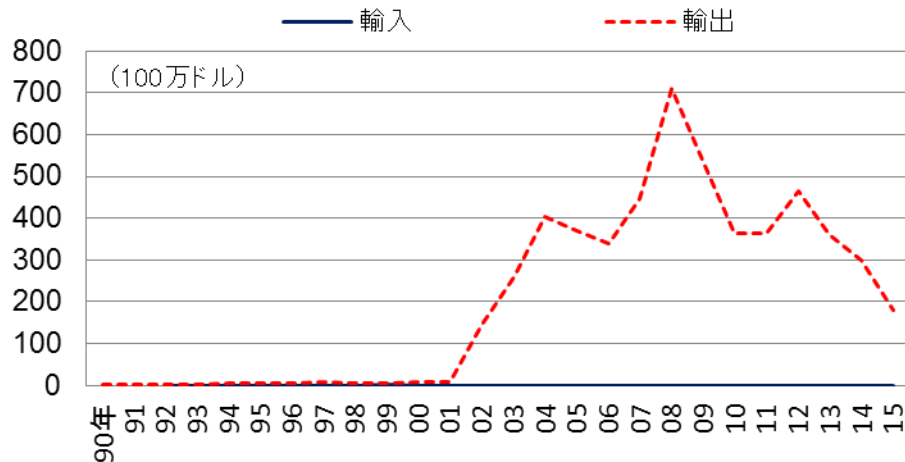


(出所) Global Trade Atlas

Ⅲ - 経済動向：対米貿易～食料品の輸出が中心～

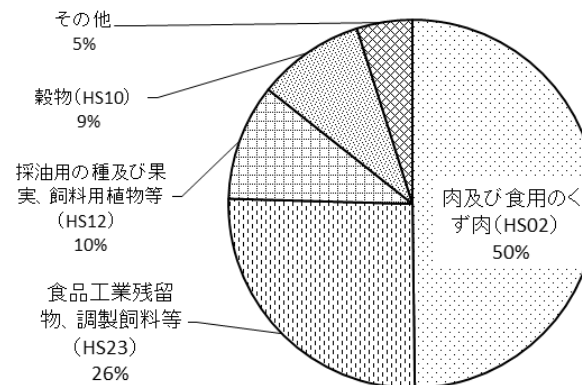
- 2000年の通商制裁改革・輸出促進法により、現金決済（Cash in Advance）に限られるも農産品などのキューバ輸出が可能になった。
- より有利な決済条件のブラジルやその他中南米諸国に押されて輸出額は減少傾向。

米国の対キューバ貿易額の推移



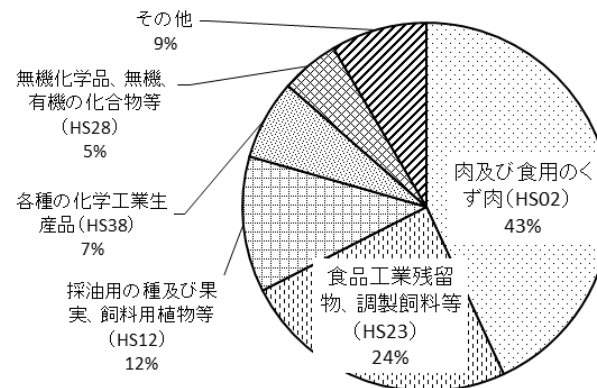
(出所) Global Trade Atlas

米国の対キューバ輸出品目(2014年)



(出所) Global Trade Atlas

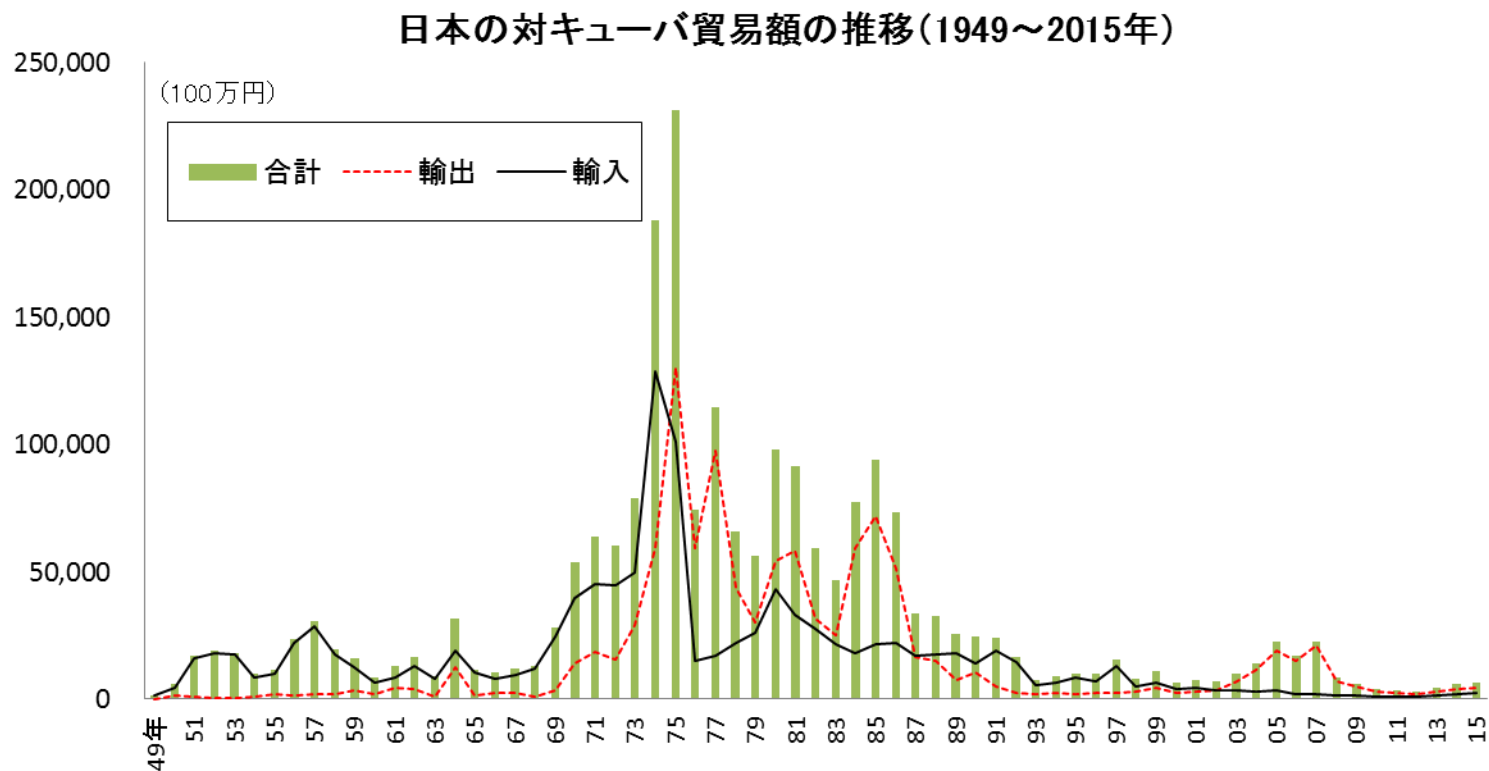
米国の対キューバ輸出品目(2015年)



(出所) Global Trade Atlas

IV - 日本とキューバの経済関係：貿易～二国間貿易は減少～

- 最大の貿易額を記録したのは1975年の2,311億円。
- 2015年は67億円。

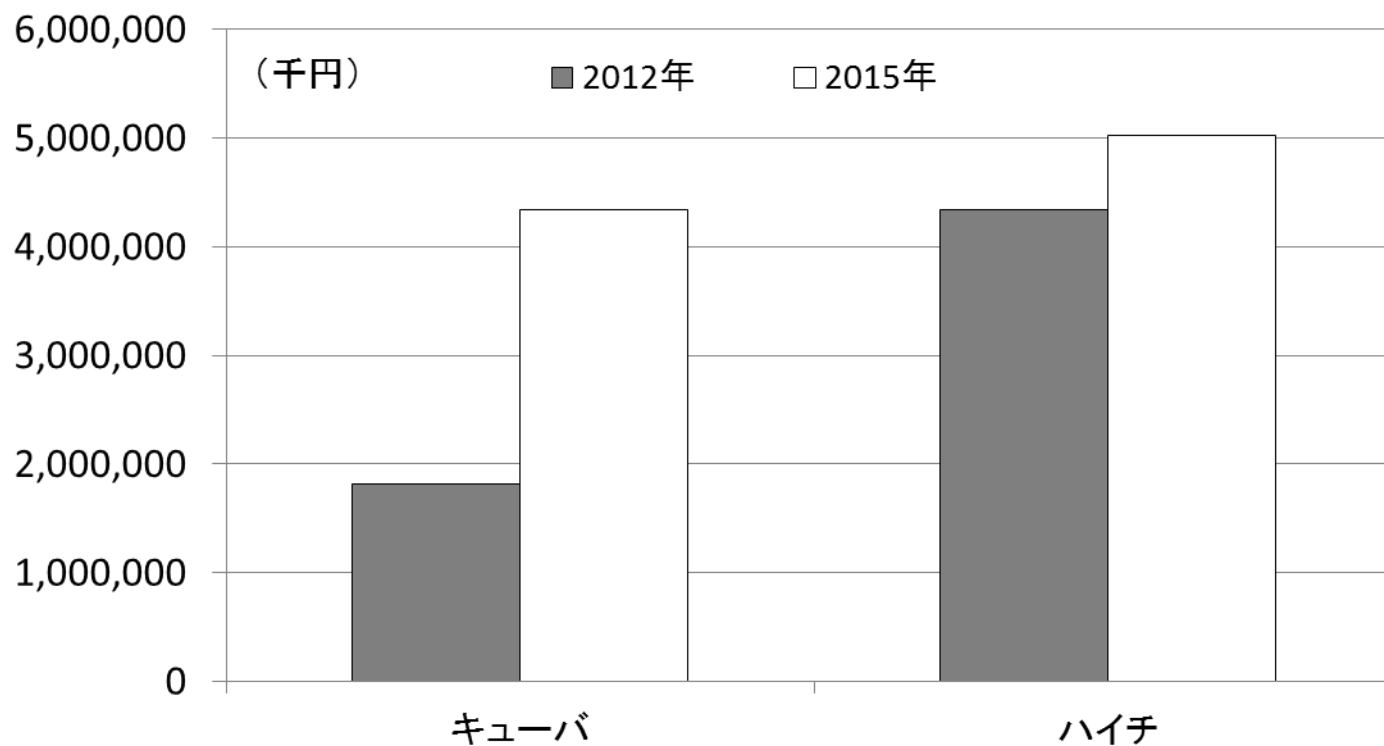


(出所)財務省「貿易統計」

IV - 日本とキューバの経済関係：貿易～小さい日本のシェア～

- 日本の対キューバ輸出額は、対ハイチ輸出額を下回る。
- 日本貿易保険のハイチ引受条件は「原則引受停止」。

日本の対キューバ、ハイチ輸出額の比較

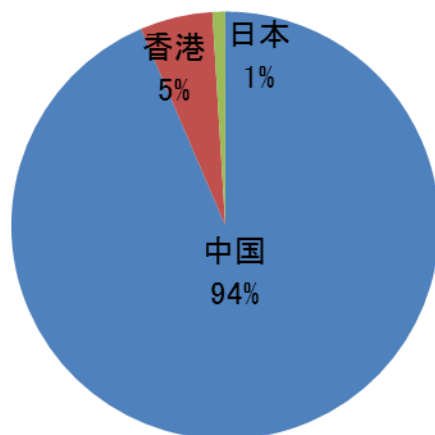


(出所)財務省貿易統計より作成

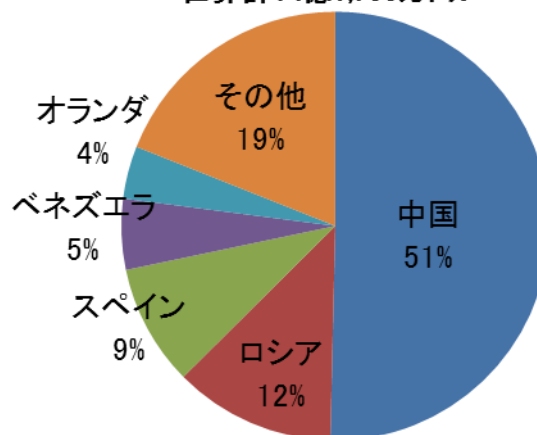
IV - 日本とキューバの経済関係：貿易～小さい日本のシェア～

➤ キューバの主要輸出産品（2014年）では日本のシェアは低い。

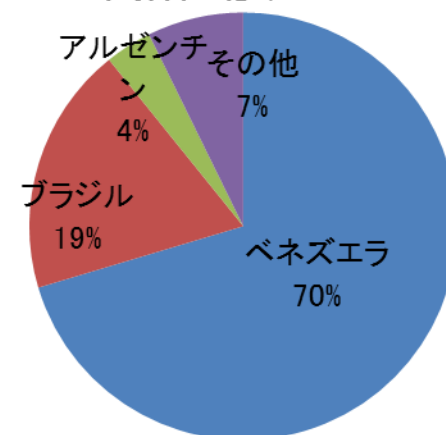
キューバ産ニッケルの輸入額世界シェア
世界計：1億700万ドル



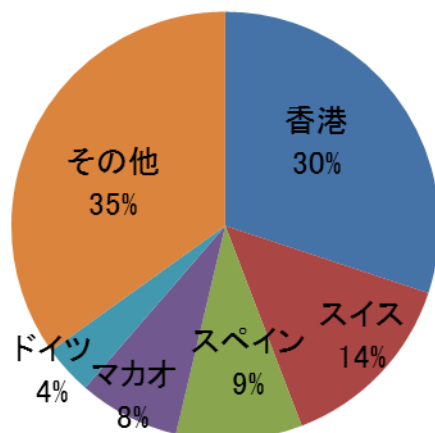
キューバ産砂糖の輸入額世界シェア
世界計：4億1,700万ドル



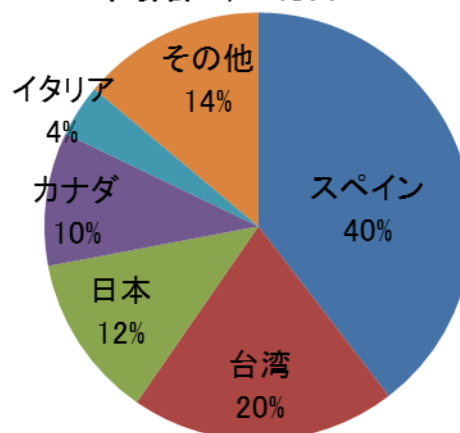
キューバ産医薬品の輸入額世界シェア
世界計：3億1,200万ドル



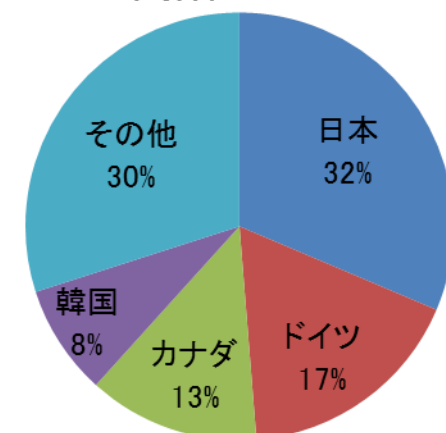
キューバ産タバコ類の輸入額世界シェア
世界計：1億8,700万ドル



キューバ産魚介類の輸入額世界シェア
世界計：4,400万ドル



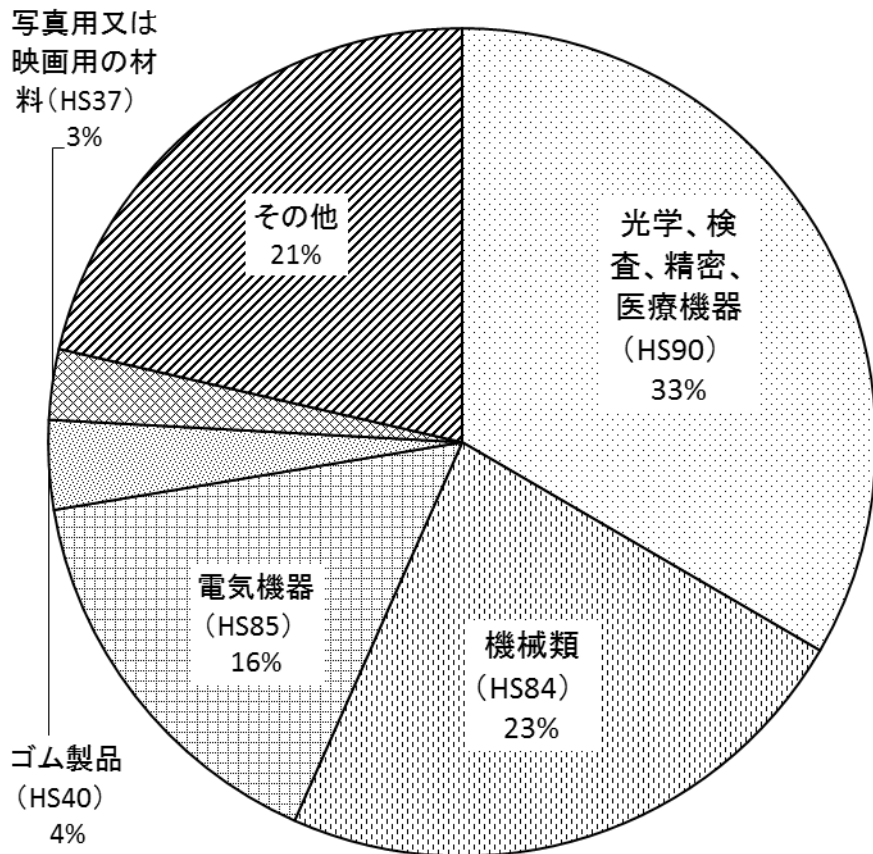
キューバ産コーヒー・茶の輸入額世界シェア
世界計：620万ドル



(出所) Global Trade Atlasよりジェトロ作成

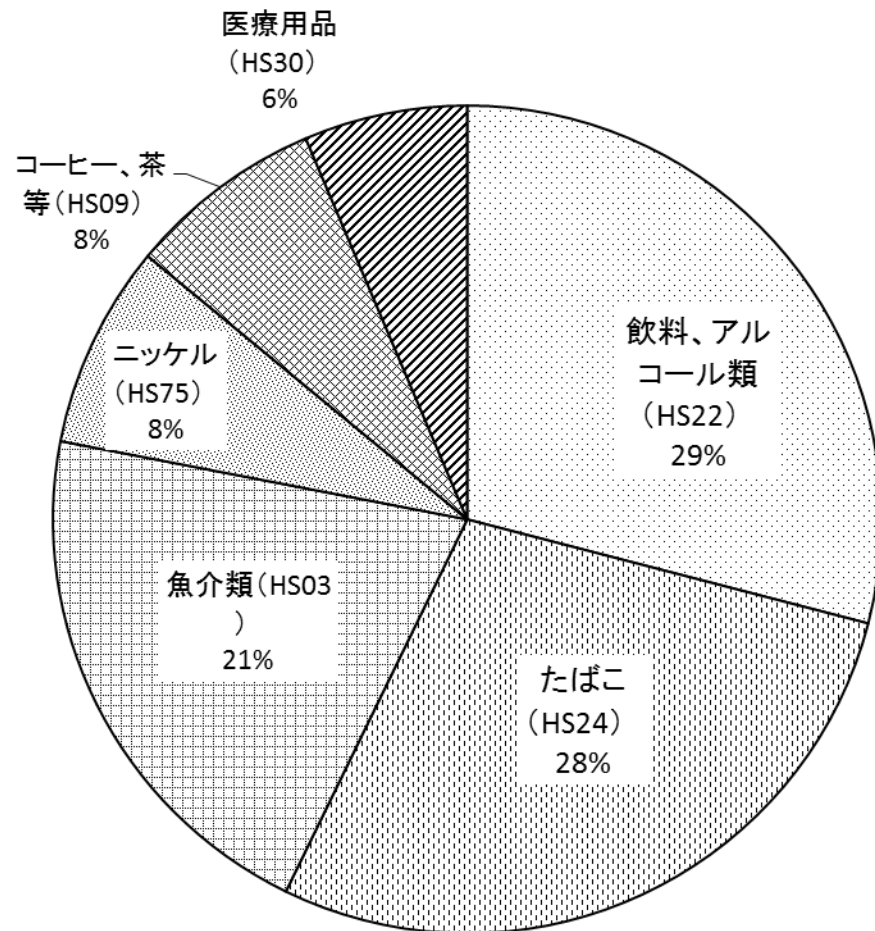
IV - 日本とキューバの経済関係：貿易～医療機器、機械が中心～

日本の対キューバ輸出品目(2015年)



(出所) Global Trade Atlas

日本の対キューバ輸入品目(2015年)



(出所) Global Trade Atlas

IV - 日本とキューバの経済関係：貿易～医療機器、機械が中心～

キューバからの日本の輸入上位10品目

(単位:ドル)

HS	品名	2014年	2015年	構成比	前年比
-	合計	19,007,654	19,321,624	100.0	1.7
240210000	葉巻たばこ、シエルート及びシガリロ(たばこを含有するものに限る)	5,484,928	5,324,220	27.6	△ 2.9
220710121	エチルアルコール(変性させていないものでアルコール分が80%以上のものに限る)	2,751,023	4,831,084	25.0	75.6
030611200	いせえびその他のいせえび科のえび	5,023,648	3,942,826	20.4	△ 21.5
750120210	焼結した酸化ニッケルその他ニッケル製錬の中間生産物	1,032,887	1,513,948	7.8	46.6
090111000	コーヒー(いつたものを除く)(カフェインを除いていないもの)	1,948,284	1,457,687	7.5	△ 25.2
300210490	免疫血清その他の血液分画物及び免疫産品	653,257	1,184,336	6.1	81.3
220840000	ラムその他これに類する発酵したさとうきびの製品から得た蒸留酒	706,157	694,371	3.6	△ 1.7
040900000	天然はちみつ	135,186	79,143	0.4	△ 41.5
262099000	その他のスラグ、灰及び残留物(砒素、金属又はこれらの化合物を含有するものに限	0	74,145	0.4	全増
050800200	さんごその他これに類する物品	111,962	65,615	0.3	△ 41.4
240220000	紙巻たばこ	34,004	48,550	0.3	42.8

日本のキューバへの輸出上位10品目

(単位:ドル)

HS	品名	2014年	2015年	構成比	前年比
-	合計	39,882,531	35,786,568	100.0	△ 10.3
000000190	再輸出品(マネタリーゴールド及び金貨を除く)	1,916,715	4,406,590	12.3	129.9
850211000	発電機(ピストン式圧縮点火内燃機関(ディーゼルエンジン及びセミディーゼルエンジン)とセットにしたものに限る。)、出力が75キロボルトアンペア以下のもの	1,684,949	2,085,260	5.8	23.8
901920000	オゾン吸入器、酸素吸入器、エアゾール治療器、人工呼吸器その他の呼吸治療用機器	560,830	1,795,787	5.0	220.2
902214000	エックス線を使用するその他の機器(放射線写真用又は放射線療法用のものを含むものとし、医療用又は獣医用のものであるか否かを問わない。)	215,821	1,605,871	4.5	644.1
844331900	印刷、複写又はファクシミリ送信のうち2以上の機能を有する機械(自動データ処理機械又はネットワークに接続することができるものに限る。)	1,027,935	1,145,364	3.2	11.4
844399000	印刷機の部分品	824,647	1,089,995	3.0	32.2
901890190	医療用又は獣医用のその他の電気機器(シンチグラフ装置その他の医療用電気機器及び視力検査機器を含む。)	501,031	1,013,542	2.8	102.3
850212000	出力が75キロボルトアンペアを超え375キロボルトアンペア以下の発電機(原動機とセットにしたものに限る。)及びロータリーコンバーター	501,080	842,584	2.4	68.2
901890200	医療用又は獣医用の機器(その他の機器、電気機器の部分品及び附属品)	3,992,152	829,334	2.3	△ 79.2
401120000	バス又は貨物自動車に使用する種類のゴム製の空気タイヤ	573,431	815,642	2.3	42.2
901819900	その他の診断用電気機器(機能検査用又は生理学的パラメーター検査用の機器を含む。)	212,351	704,746	2.0	231.9

(出所)財務省貿易統計

IV - 日本とキューバの経済関係：債権問題

- 対日債務問題が両国間の貿易の足かせとなり貿易額は縮小。
- 債権問題により1980年代後半以降、日玖の経済関係は弱まった。
- 2015年12月12日、主要債権国14カ国は、1986年のキューバの債務不履行から初めて、パリクラブでリスケ合意。

＜主要債権国＞

オーストラリア、オーストリア、ベルギー、カナダ、デンマーク、フィンランド、フランス、イタリア、日本、オランダ、スペイン、スウェーデン、スイス、英国

- 債務総額は約110億ドル。うち26億ドルを18年かけて返済。残りは支払い免除。
- キューバによる資本市場へのアクセス、諸外国の輸出金融の拡大がビジネス機会につながる可能性。

【主要債権国以外も債務減免の動き】(各種報道から)

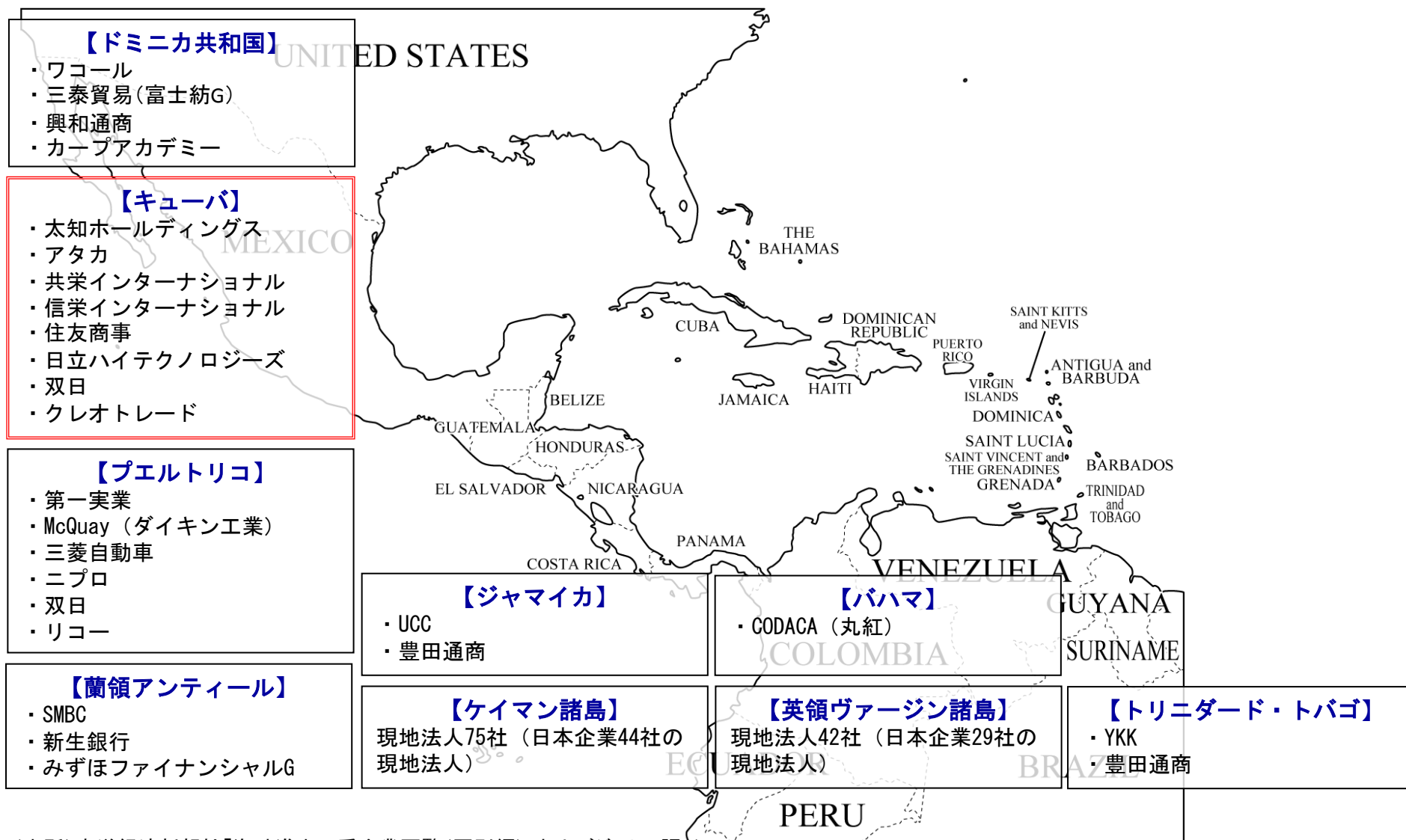
メキシコ: 2013年11月、対キューバ債権4億8,700万ドルの7割の支払いを免除し、残り3割をキューバが10年間で支払うことでキューバと合意。

ロシア: 連時代を含む350億ドルの対キューバ債権の90%の支払いを2014年に免除。

ウルグアイ: 2015年10月、同国中央銀行が持つ対キューバ債権3,150万ドルと金利の支払いを免除することを定めた法律19344号を官報公示。

IV - 日本とキューバの経済関係：投資

➤ キューバにおける日本の直接投資なし。支店(≒駐在員事務所)のみ。



(出所) 東洋経済新報社「海外進出日系企業要覧(国別編)」およびジェトロ調べ

V - 経済改革：変化が期待されるビジネス環境

- 2008年2月、ラウル・カストロ氏が国家評議会議長(元首)に就任。
- 国家運営綱領(2010年11月公表)で経済改革の方針を提示。
- 第6回共産党大会(2011年4月)でフィデル・カストロ氏公職から引退。ラウル・カストロ氏が党第1書記に。経済改革の方向性を承認。
- 2016年に開催される見込みの第7回共産党大会、2018年に任期満了となる国家評議会(兼閣僚評議会)議長のカストロ議長の後体制。

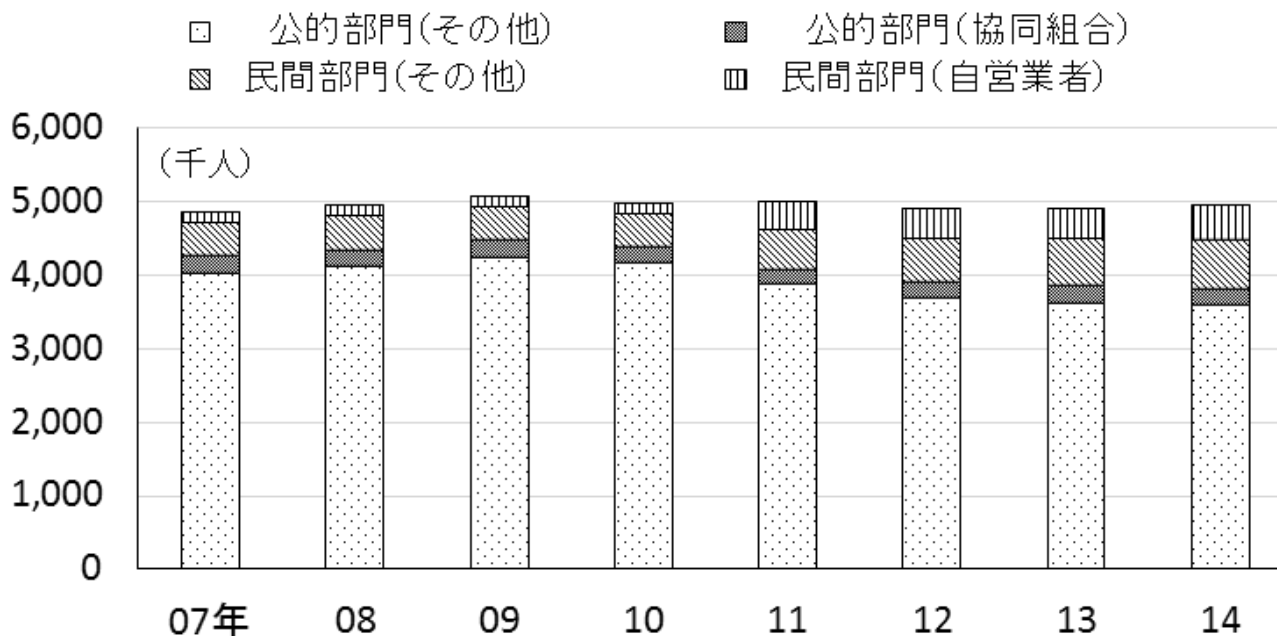
【ラウル・カストロ議長の下で進められた主な経済改革】

- 自営業の拡大(公務員削減)
- 二重通貨制度解消の方針
- 移民法の改正(出国許可廃止)
- 個人による住宅、自動車の売買の自由化
- 非農業分野の協同組合の促進
- 協同組合による農産品販売の自由化
- マリエル開発特区の設立
- 外資法改正(新外資法)
- 携帯電話所持、家電製品購入の自由化
- インターネットアクセスの緩和
- 配給品の削減 など

V - 経済改革：自営業の拡大

- 1991年にソ連が崩壊し米国の経済封鎖が強化されるとキューバ経済は苦境に。自営業拡大へ。
- 1996年に自営業の規制を緩和。自営業者数が増加(25万人)。2003年以降は規制強化へ。2008年にかけて自営業者数が激減(9万人)。2008年以降、自営業は拡大。2014年は約48万人。

就業者数の推移



(出所) 労働・社会保険省、国家統計局

V - 経済改革：二重通貨制度の解消

- 1994年以降、キューバペソ(CUP)と兌換ペソ(CUC)が並存。
- 外国人の決済にはCUCが、キューバ人の決済には原則CUPを使用。ただし、一部の品目やサービスはキューバ人でもCUCで支払う。
- 1米ドル=1CUC=24CUP。ただし米ドルをCUCに両替する際は課徴金あり。政府機関は1米ドル=1CUC=1CUP。
- 2015年2月、中央銀行は1,000、500、200のキューバペソ紙幣を発行。それまでは100キューバペソが最大。二重通貨の一本化に向けた準備とも言われている。

V - 経済改革：自動車売買の自由化

- 2013年12月31日付政令320号により、個人の自動車売買を自由化。
- 輸入、販売は、運輸省が定めた条件に従って、外国貿易・外国投資省の許可を得たキューバ法人(=政府)が行う。
- それ以前に闇で行われていた売買を表に出すことで、政府の税収を高める狙い。
- 2013年財務価格省決議543号により、消費者への小売価格は「**車両価格 × 8.0 + 関税**」、自動車部品は「**車両価格 × 2.2 + 関税**」と定めた。

改正前	<ul style="list-style-type: none"> ・ 個人間で自動車の売買が行われても、名義人は変更されていなかった。個人間で自動車の所有権の移転が認められていたのは遺産相続などに限定。
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 個人の自動車購入に際しては「購入許可」が必要だった。この購入許可は誰でも入手することができるわけではなく、また、購入許可を取得するには購入代金の裏付けも必要だった。
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 実際には購入許可を持っていても、親から受け継いだ自動車が既に手元にあるなどの理由で、権利を行使していないケースも多く、そのような場合は購入許可を転売していた。購入許可は個人間で取引されても名義は変更されない。



改正後	<ul style="list-style-type: none"> ・ 個人間の自動車の売買が自由化された。
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 購入許可がなくても個人はディーラーで自動車の購入が可能になった。
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公証人を通じて手続きを行う。自動車登録証が必要。公証人の前で、売買価格、所有権の移転について宣言する。所有権の移転に際して資産移転税と個人所得税を課税。
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 購入許可がなくなった代わりに、2013年財務価格省決議543号により自動車の販売価格の設定について定めた。

V - 経済改革：自動車売買の自由化

➤ 自動車の世帯普及率は低い。

住宅における家電製品、自家用車の普及状況

品目	数量	普及率
ラジオ	2,018,852	54.1%
ビデオ再生機	2,298,337	61.6%
音楽再生機	1,051,510	28.2%
白黒テレビ	759,164	20.3%
カラーテレビ	2,922,099	78.3%
コンロ、電気コンロ	2,897,026	77.6%
冷蔵庫	3,022,966	81.0%
洗濯機	2,329,432	62.4%
ミキサー	2,312,202	61.9%
炊飯器、多機能炊飯器	3,620,606	97.0%
電子レンジ	585,597	15.7%
アイロン	2,427,857	65.0%
扇風機	6,417,024	171.9%
エアコン	579,471	15.5%
ミシン	1,122,455	30.1%
パソコン	439,234	11.8%
固定電話機	884,824	23.7%
携帯電話機	852,413	22.8%
自動車、ジープ	169,950	4.6%
トラック、トラクター	68,957	1.8%
オートバイ	142,689	3.8%
自転車	1,354,148	36.3%
給湯器	446,142	12.0%

(注1) 居住者のいる住宅戸数は3,732,851戸。

(注2) 普及率は数量を住宅戸数で割って算出。

(出所) 国家統計局「2012年国勢調査」

V - 経済改革：自動車売買の自由化

- キューバの輸入統計をみると、乗用車の輸入台数(新車・中古車計)は年間5,000台前後で推移。

自動車輸入金額の推移(SITCベース)

(単位: 1,000キューバペソ)

	07年	08	09	10	11	12	13	14
陸上輸送機械	371,559	588,567	305,681	274,440	282,441	305,785	331,317	245,252
人員の輸送用の自動車	50,273	80,430	46,462	54,060	52,676	62,875	60,563	35,949
公共人員輸送用の自動車	91,313	86,623	34,997	41,943	14,755	39,812	35,677	19,672
貨物自動車	68,963	146,339	67,746	38,475	51,435	30,486	52,342	23,089
牽引車	5,693	34,596	9,158	1,008	4,445	593	6,956	4,018
特殊自動車	31,877	32,987	28,528	55,407	32,192	43,325	16,584	24,109
自動車部品	90,780	141,763	74,473	59,802	96,774	94,887	132,928	115,954
オートバイ	5,815	10,967	3,564	2,131	3,074	4,114	2,437	1,114
オートバイ部品	4,326	4,692	2,282	1,811	3,196	4,668	3,031	0
被牽引車	2,183	12,901	14,046	2,163	3,014	3,131	3,114	691

自動車輸入台数の推移(SITCベース)

(単位: 台)

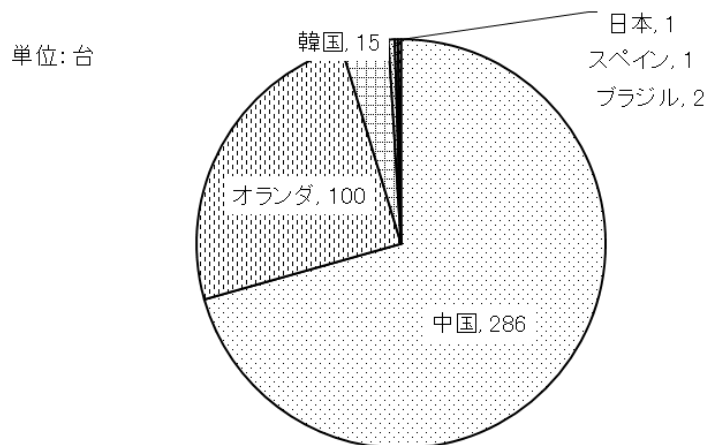
	07年	08	09	10	11	12	13	14
人員の輸送用の自動車	5,811	7,172	4,754	5,170	5,946	4,855	4,643	3,403
公共交通機関の人員輸送用の自動車	1,887	1,541	733	990	319	514	647	292
貨物自動車	1,622	5,991	2,760	959	760	476	3,094	482
牽引車	150	707	196	24	121	20	121	60
特殊自動車	362	385	358	429	331	779	906	7,036
オートバイ	8,779	20,913	8,860	2,561	9,742	2,975	27,307	1,173
被牽引車	177	2,982	1,018	101	356	116	198	39

(出所) 国家統計局

V - 経済改革：自動車売買の自由化（ミラーデータ）

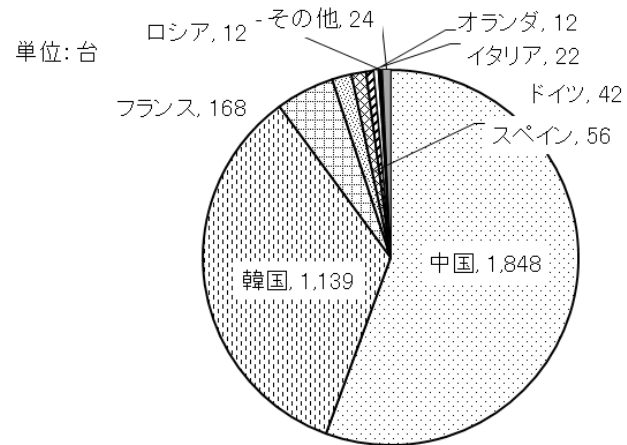
- 中国製の自動車はいずれの車種においても最も多い。
- 乗用車では韓国製のキューバ向け輸出台数も多い。

主要国のキューバ向けバス（HS8702）輸出台数（14年）



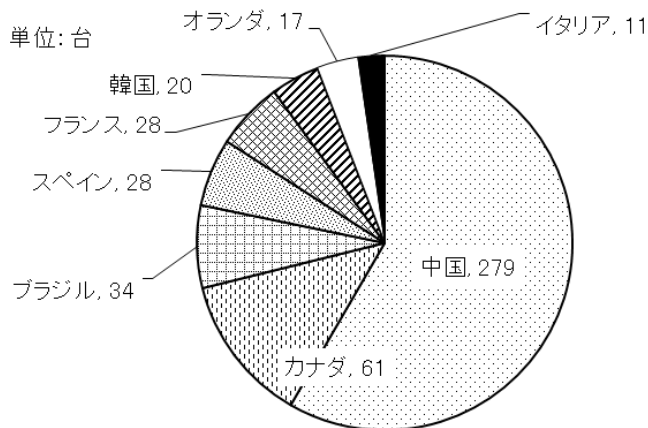
(出所) Global Trade Atlas

主要国のキューバ向け乗用車（HS8703）輸出台数（14年）



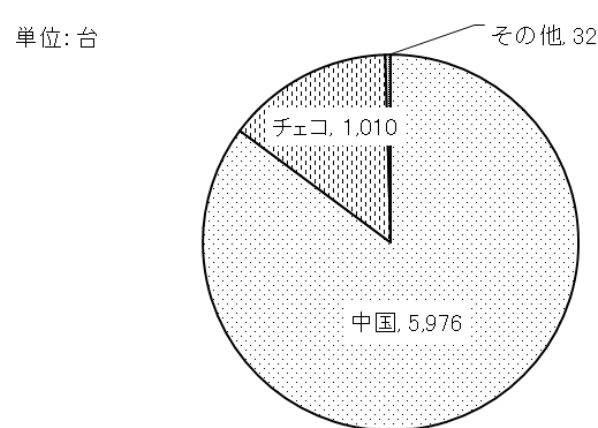
(出所) Global Trade Atlas

主要国のキューバ向け貨物自動車（HS8704）輸出台数（14年）



(出所) Global Trade Atlas

主要国のキューバ向けオートバイ（HS8711）輸出台数（14年）



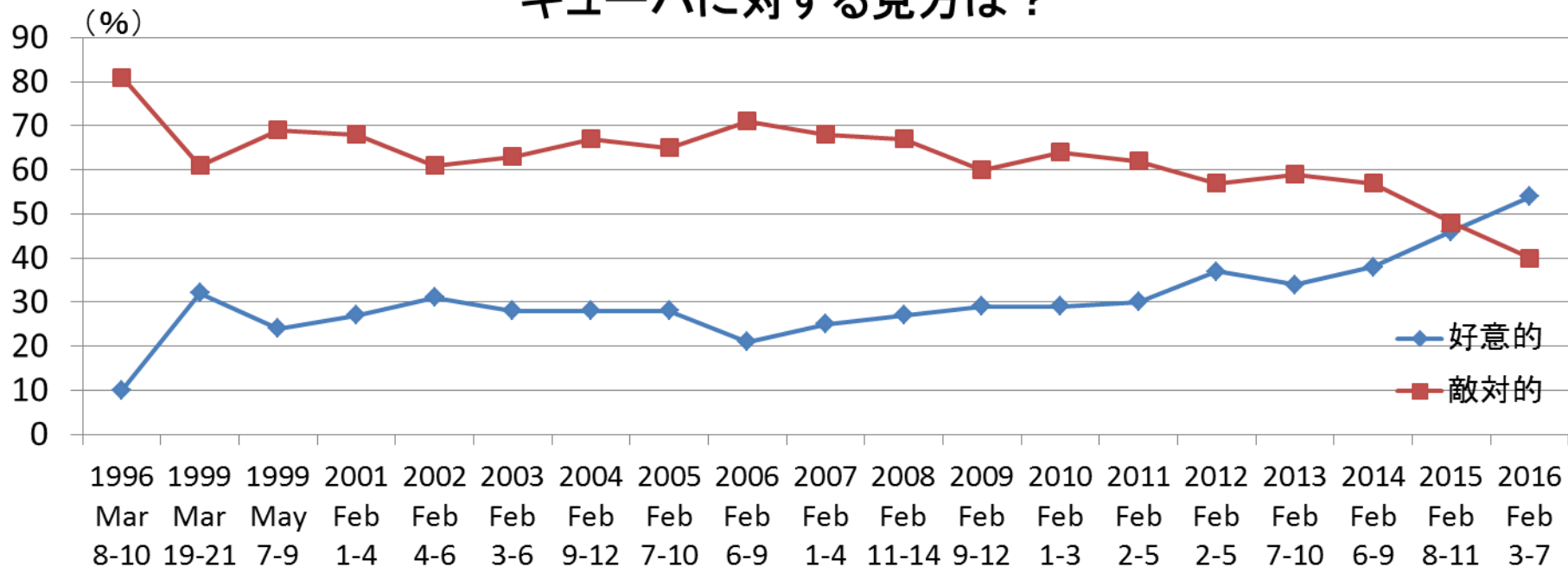
(出所) Global Trade Atlas



米国世論の歴史的变化

○米国民のキューバに対する見方(好意的か、敵対的か)が、2016年調査で逆転。

キューバに対する見方は？



米国側世論調査

出所：Gallup

サンプル数：1,021人

最新調査時期：2016年2月3～7日

VI - 米国・キューバ関係：国交正常化のこれまでの動き

- 2015年7月に国交回復。経済制裁の全面解除には長い道のり。
- 制裁解除関連法案が2015年に3つ、米議会に提出されている。

日程	イベント	日程	イベント
2014年12月17日	国交正常化交渉開始を宣言	7月20日	大使館を開設
2015年1月16日	渡航手続き簡略化、送金制限額緩和など	7月22日	輸出管理規則(EAR)でもテロ支援国家指定を解除
1月21～22日	第1回高官協議	8月14日	ケリー米国務長官がキューバを訪問
2月13日	対キューバ輸入条件を緩和	9月11日	第1回米玖二国間委員会を開催
2月27日	第2回高官協議	9月21日	キューバ資産管理規則(CACR)、輸出管理規則(EAR)を追加緩和
3月16日	第3回高官協議	10月6～7日	第1回経済分野に関する政策対話をハバナにおいて開催
4月11日	首脳会談	10月27日	第70回国連総会における米国の対キューバ禁輸措置の解除を求める決議
4月14日	テロ支援国家指定解除承認を議会に通告	11月9日	第1回米玖間法執行対話を開催
5月21日～22日	第4回高官協議	11月10日	第2回米玖二国間委員会を開催
5月21日	在ワシントン利益代表部への金融封鎖解除	11月18日	両国政府機関が環境保護に関する覚書に署名
5月29日	テロ支援国家指定解除	11月24日	環境分野における協力に関する米玖共同声明
7月1日	大使館の開設を発表	11月30日	移民問題に関する会合

VI - 米国・キューバ関係：国交正常化のこれまでの動き



日程	イベント	日程	イベント
2015年12月1日	麻薬取引に関する対話		
2015年12月8日	接收米国資産に関する会合		
12月10日	国際郵便の直通再開で合意		
12月16日	民間航空定期便再開で合意		
12月17日	米下院にキューバ問題グループ設置		
2016年1月27日	キューバ資産管理規則(CACR)、輸出管理規則(EAR)を追加緩和		
2月1～4日	人身売買、不正防止に関する技術会合		
2月16日	民間航空機の定期便就航を認める覚書に署名		
2月17～18日	第2回経済分野に関する政策対話をワシントンD.C.において開催		
2月18日	ホワイトハウス、オバマ大統領の3月21、22日の訪攻を発表		
2月23日	オバマ大統領、グアンタナモ収容所の閉鎖計画を発表		
2月22～23日	サイバー犯罪予防に関する対話を実施		



導入年	関連法など	概要
1960年	対キューバ輸出を部分的に禁止	
1961年	対外援助法	政府による対外援助、砂糖の輸入割り当ての供与などを禁止
1962年	米州機構(OAS)から除名 大統領告示3447号、敵国通商法	キューバとの貿易取引禁止など
1963年	キューバ資産管理規則(CACR)	在米キューバ資産の凍結、金融取引、キューバとの米ドル決済禁止など
1966年	キューバ調整法	1年間米国に滞在したキューバ人に居住権
1979年	輸出管理規則(EAR)	キューバ制裁の政策に沿った輸出管理
1982年	テロ支援国家指定(15年5月29日解除)	
1992年	トリチェリ法(キューバ民主化法)	第3国の米国企業子会社によるキューバ取引を禁止、キューバに寄航した船舶の180日間の米国寄航禁止など
1996年	ヘルムズ・バートン法 (キューバ解放・民主主義連帯法)	革命政権に接收された資産を利用して商業行為を行う第3国の企業への制裁など
2000年	通商制裁改革・輸出促進法	農産品などのキューバへの輸出を承認
2006年	キューバ人医師臨時入国プログラム	海外派遣されたキューバ人医師に居住権

VII - ビジネス機会: 考えられるビジネス形態

➤ 「国内生産・国内販売」で成功を収める欧米企業が多かった。

貿易	対キューバ輸出	<ul style="list-style-type: none"> ○原則、国(公社・公団・国営企業)が相手 ○外貨不足のため輸入には限界あり <ul style="list-style-type: none"> ⇒輸出セクターが脆弱 ⇒経済制裁、対外債務で海外からの資金調達困難 ○需要は市場ではなく政府の意図で決定
	対キューバ輸入	<ul style="list-style-type: none"> ○キューバの国営商社が相手 <ul style="list-style-type: none"> ⇒総合商社(CIMEX、TRDなど) ⇒専門商社(食品のCUBAEXPORTなど) ○外資合弁企業は直接輸出が可能
	キューバで生産し輸出	<ul style="list-style-type: none"> ○労働集約的な産業は競争力低い <ul style="list-style-type: none"> ⇒高い労働コスト(直接雇用不可) ⇒若い労働力に限り ○高付加価値品は可能性あり <ul style="list-style-type: none"> ⇒キューバに絶対優位があるもの(キューバブランド) ⇒知識集約型なもの
投資	キューバで生産し国内販売	<ul style="list-style-type: none"> ○競合する輸入品が少ない <ul style="list-style-type: none"> ⇒外貨不足で輸入には限度あり。国内生産で代替の方針 ⇒消費者の購買力に限界あり
	サービス産業、資源への投資	<ul style="list-style-type: none"> ○サービス産業: 観光客数は増加 ○資源: 探査・採掘を外資に開放 <ul style="list-style-type: none"> ⇒CUPETとの合弁: 加シェリットが参入

VII - ビジネス機会：様々な事業形態

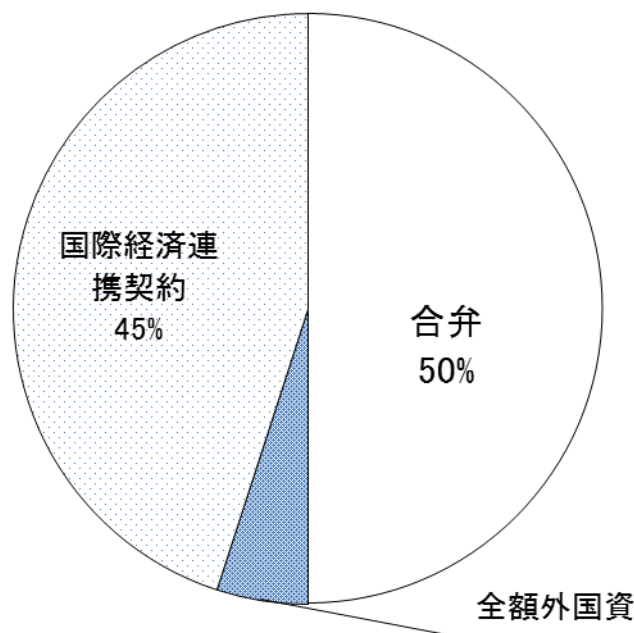
- 欧米企業：合併・委託契約方式で国内生産・国内販売。
- 輸出で稼いだ外貨に見合った分だけ輸入。国産品で輸入代替の方針。

大分類	中分類	根拠法
代理人、支店の設置	<ol style="list-style-type: none"> 1. 代理人の設置 2. 支店の開設 	1996年政令206号「外国商事会社の代理人、支店に関する規則」ほか
出資を伴わない契約に基づく経済活動	国際経済連携契約（ホテル経営、生産委託など）	2014年法律第118号「外国投資法」ほか
直接投資	<ol style="list-style-type: none"> 1. 全額外国資本会社 2. 合併会社 	2014年法律第118号「外国投資法」ほか
マリエル開発特区における直接投資	<ol style="list-style-type: none"> 1. 特区の開発事業者 2. 特区の利用者 	2013年政令第313号「マリエル開発特区の設置」ほか
旅行代理店	<ol style="list-style-type: none"> 1. 代理店契約の締結 2. 支店の開設 	1998年観光省・外国貿易省共同決議1号ほか

VII - ビジネス機会：様々な事業形態

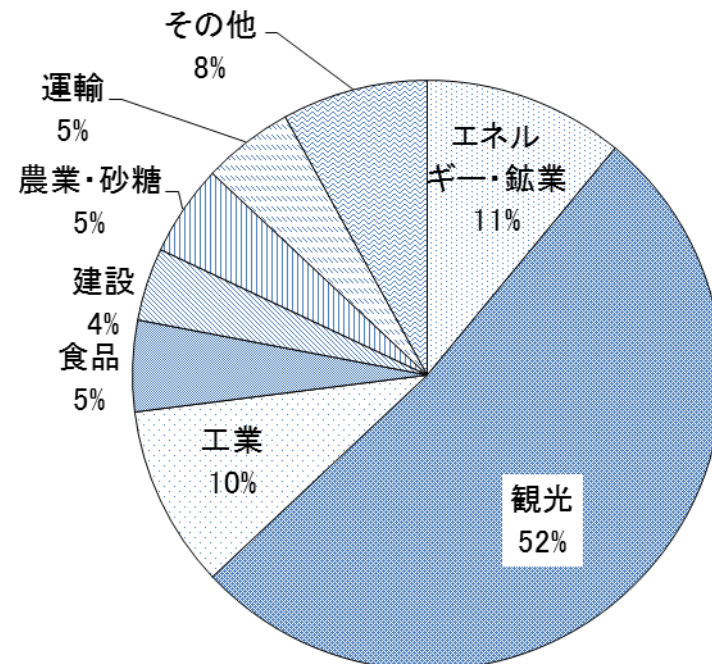
- 外国企業の事業形態の大部分はキューバ政府との合併。
- 外国企業の参画が多いホテルは、国際経済連携契約。
- 全額外国資本会社は、マリエル開発特区に投資する企業の場合は承認されるケースが出てきた。

外国企業の事業形態別構成比(2014年)



(注) 支店を含まない。
(出所) 外国貿易・外国投資省 (MINCEX)

外国企業の事業分野別構成比(2014年)

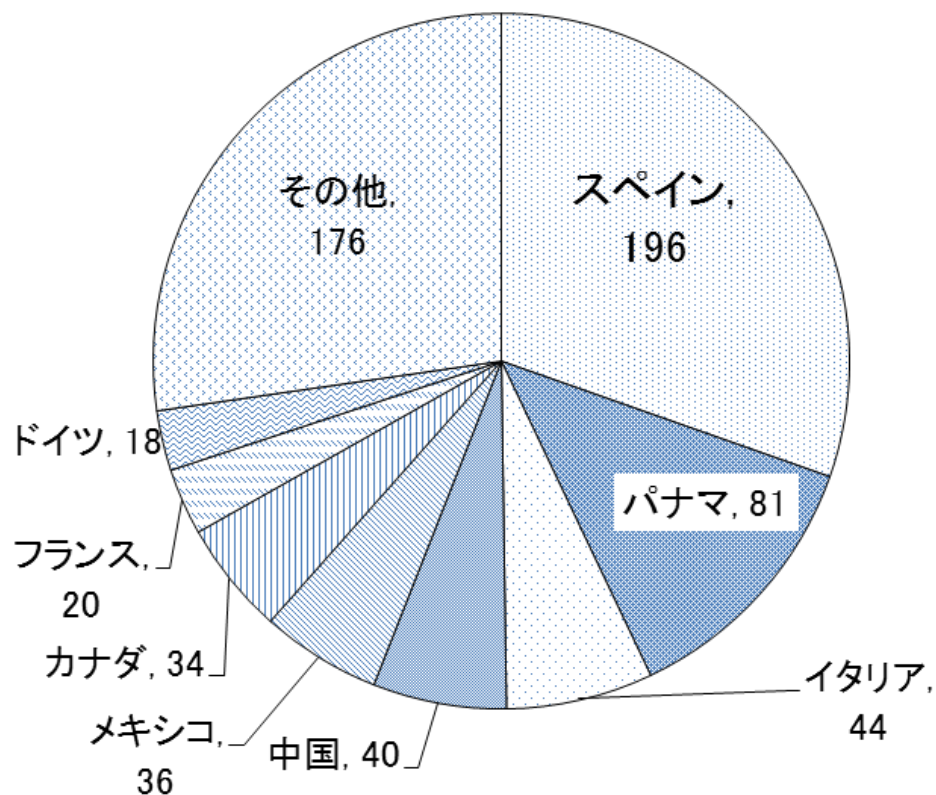


(注) 支店を含まない。
(出所) 外国貿易・外国投資省 (MINCEX)

VII - ビジネス機会：様々な事業形態～支店 (Sucursal)～

- 日本企業のキューバへの進出形態は支店が主流。
- 支店は直接輸出入はできない。輸出入は政府、公社が行う。
- 年間50万ドルの直接取引を3年間などの設立要件あり。

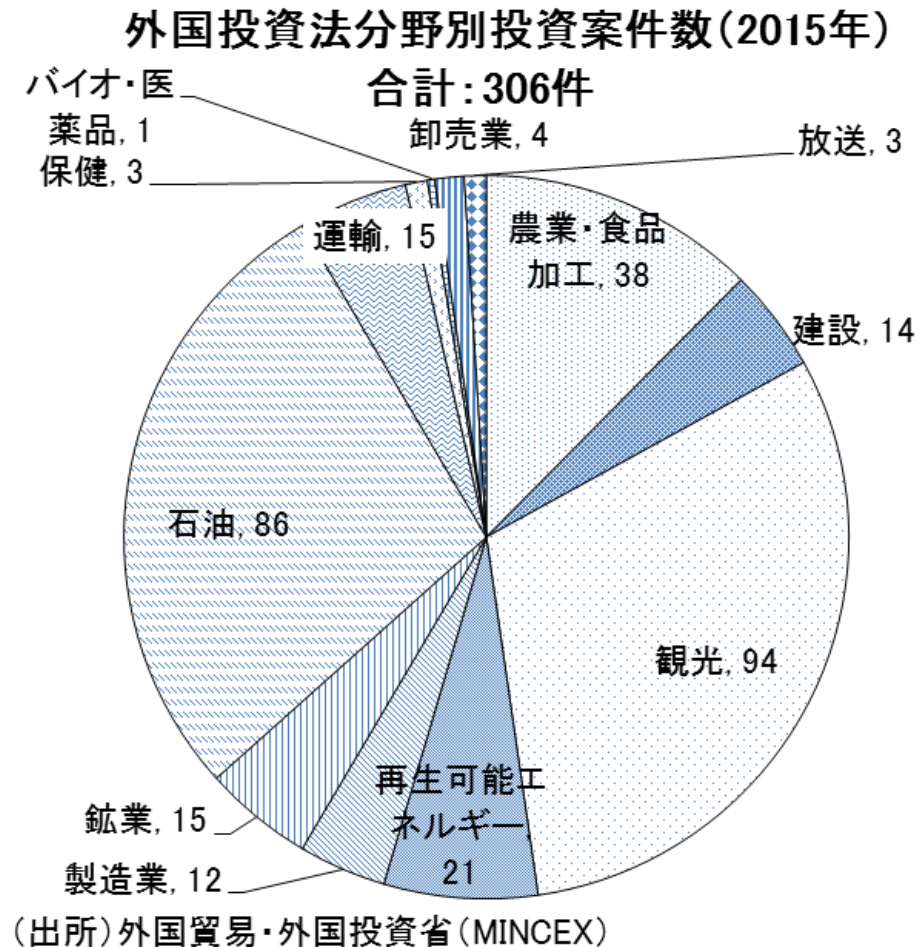
国籍別支店数(2015年10月・645社)



(出所)キューバ商工会議所

VII - ビジネス機会：有望投資案件

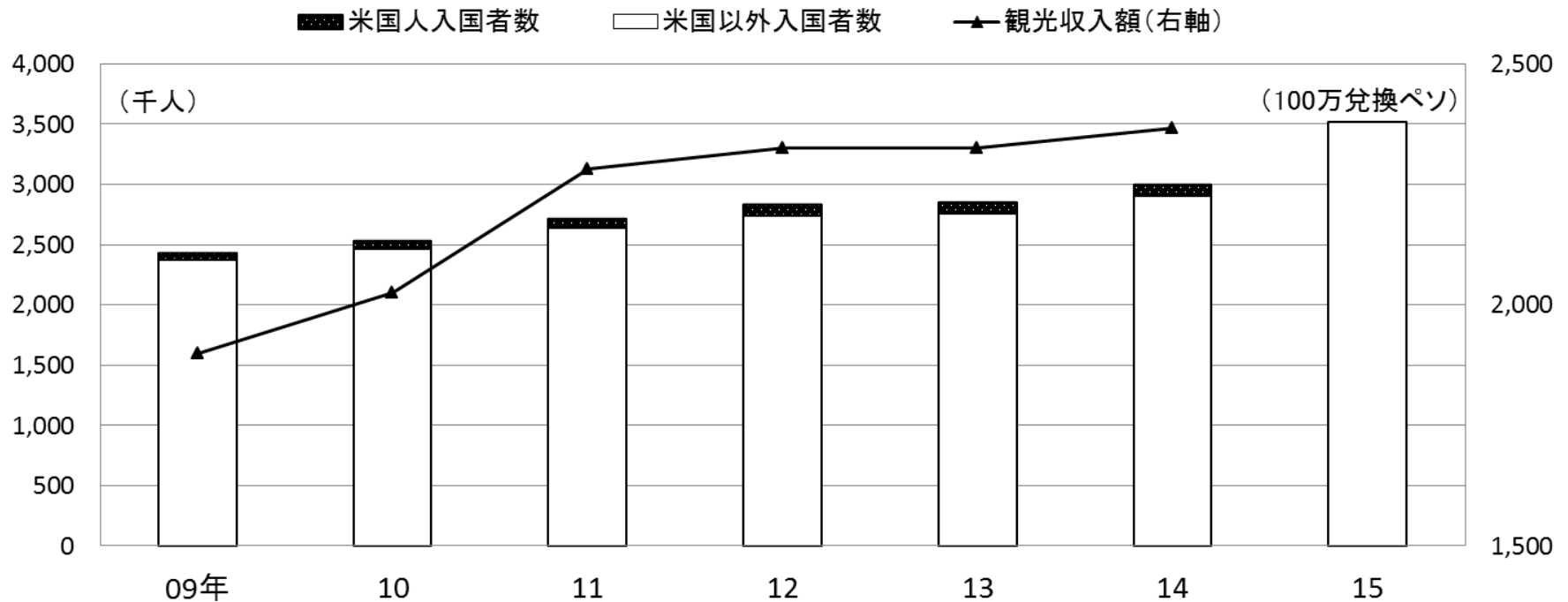
- 新外国投資法に基づき、投資有望案件リストを毎年公表。
- 有望な投資案件306件のうち、石油分野（探鉱）と観光分野の案件が大部分を占める。



VII - ビジネス機会：投資の受け皿として期待される観光業

- 当面のキューバ経済を支えるのは観光産業。
- 米国人の観光目的の渡航が解禁されればさらに観光客が増加。

入国者数と観光収入額の推移



(注) 2015年は米国人を含む入国者数。

(出所) 国家統計局

VII - ビジネス機会：高まるキューバ・ビジネスへの関心

- 第33回ハバナ国際見本市(FIHAV 2015)
- 去年は出展していなかった国(赤字)からの出展多数。

欧州・ロシア		アジア		中南米		カリブ		中東・アフリカ		北米	
国名	企業数	国名	企業数	国名	企業数	国名	企業数	国名	企業数	国名	企業数
スペイン	164	中国	48	ブラジル	34	キューバ	129	南アフリカ共和国	20	カナダ	30
イタリア	93	ベトナム	24	メキシコ	36	キュラソー	27	アラブ首長国連邦	1	米国	26
ドイツ	65	韓国	17	ベネズエラ	31	ハイチ	11	イラン	1		
フランス	29	日本	10	パナマ	30	ドミニカ共和国	11	クウェート	1		
オランダ	16	インド	1	アルゼンチン	13	ジャマイカ	6	ナミビア	1		
ロシア	15	インドネシア	1	チリ	8	トリニダード・トバゴ	5				
チェコ	12			ボリビア	2	ケイマン諸島	2				
ポルトガル	11			ウルグアイ	2	アルーバ	2				
ベルギー	11			グアテマラ	2	バルバドス	2				
スイス	10			コロンビア	2	セントルシア	2				
トルコ	10			エルサルバドル	2	スリナム	2				
英国	6			エクアドル	1	英領ヴァージン諸島	1				
ルーマニア	5			コスタリカ	1	ガイアナ	1				
スロバキア	3			ニカラグア	1	プエルトリコ	1				
ハンガリー	1					セントマーチン	1				
ウクライナ	1										
アルメニア	1										
セルビア	1										
オーストリア	1										
ポーランド	1										
エストニア	1										
アイルランド	1										
フィンランド	1										

合計	1,008
----	-------

(出所) FIHAV2015出展者ダイレクトリー

ご清聴ありがとうございました。